

学生が抱く『将来イメージ』調査
報 告 書

令和元年11月

水 戸 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	3
2	調査の設計	3
3	調査の内容	3
4	回収結果	4
5	調査結果をみる上での注意事項	5
II	調査結果の分析	7
1	職業意識・職業観	9
1-1	就職を希望する職種（問1（1））	9
1-2	就職を希望する分野（問1（2））	11
1-3	就職・進学先を決める際の情報元（問2）	14
1-4	職業や就職先を選ぶときに重視すること（問3）	16
1-5	将来就職を希望する場所（問4）	19
1-6	水戸市で就職を希望する理由（問5（1））	22
1-7	市内での就職に向けて行政に希望すること（問5（2））	25
1-8	市外で就職を希望する理由（問6（1））	28
1-9	市内の求人情報の希望（問6（2））	30
2	水戸市への定住意向	33
2-1	定住意向（問7）	33
2-2	定住を希望しない理由（問8）	38
2-3	住む場所を選ぶ際に重視すること（問9）	40
2-4	定住化促進のために行政がすべきこと（問10）	43
3	結婚・子育て	46
3-1	結婚に対する考え（問11）	46
3-2	結婚したい理由（問12（1））	48
3-3	結婚相手に求める条件（問12（2））	50
3-4	結婚したい年齢（問12（3））	52
3-5	欲しい子どもの人数（問12（4））	54
3-6	子どもを持ちたい年齢（問12（5））	56
3-7	安全な出産年齢（問12（6））	58
3-8	結婚や結婚生活で心配なこと（問12（7））	60
3-9	結婚したいと思わない理由（問13（1））	62
3-10	結婚したいと思える条件（問13（2））	64
3-11	行政に力を入れてほしい子育て支援策（問14）	65

III	分析結果のまとめ	69
1	職業意識・職業観	71
2	水戸市への定住意向	71
3	結婚・子育て	72
4	まとめ	72
	資料編	73
1	集計表	75
2	調査票	81

I 調査の概要

1 調査の目的

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）の策定に当たり、本市における地方創生の取組に関して、若い世代の意見等を把握し、今後の行政運営に反映させることを目的とする。

2 調査の設計

(1) 調査対象 水戸市に所在する学校（※）に通学する学生

（※）調査対象とした学校の概要

- ①茨城大学（水戸キャンパス：人文学部，教育学部，理学部）
学校概要：水戸市文京二丁目1-1に本部を置く国立大学で1949年に発足。工学部（日立市）と農学部（阿見町）の学生は1年次のみ水戸キャンパスで共通教育を受ける。学生数は約6,800人（全学部生）。
- ②常磐大学（人間科学部，国際学部，コミュニティ振興学部）
学校概要：水戸市見和1-430-1に本部を置く私立大学で1983年に設置された。学生数は約2,700人。
- ③大原学園（水戸校：大原簿記情報公務員専門学校，大原医療福祉専門学校）
※なお，アンケート調査は大原簿記情報公務員専門学校のみ。
学校概要：東京都千代田区西神田に本部を置き，水戸校が水戸市宮町1-9-18に所在する専門学校で，1957年開校，1979年学校法人設立。水戸校の学生数は約430人。

(2) 調査方法と時期 各学校へ下記の日程で調査票を配布し，当日中に回収した。

- ①茨城大学 令和元年5月17日
- ②常磐大学 令和元年5月7日
- ③大原学園 平成31年2月7日

3 調査の内容

(1) 職業意識・職業観について

- ・就職を希望する職種（問1（1））
- ・就職を希望する分野（問1（2））
- ・就職・進学先を決める際の情報元（問2）
- ・職業や就職先を選ぶときに重視すること（問3）
- ・将来就職を希望する場所（問4）
- ・水戸市で就職を希望する理由（問5（1））
- ・市内での就職に向けて行政に希望すること（問5（2））
- ・市外で就職を希望する理由（問6（1））
- ・市内の求人情報の希望（問6（2））

(2) 水戸市への定住意向について

- ・定住意向（問7）
- ・定住を希望しない理由（問8（1））
- ・住む場所を選ぶ際に重視すること（問9）

- ・定住化促進のために行政がすべきこと（問10）

(3) 結婚・子育てについて

- ・結婚に対する考え（問11）
- ・結婚したい理由（問12（1））
- ・結婚相手に求める条件（問12（2））
- ・結婚したい年齢（問12（3））
- ・欲しい子どもの人数（問12（4））
- ・子どもを持ちたい年齢（問12（5））
- ・安全な出産年齢（問12（6））
- ・結婚や結婚生活で心配なこと（問12（7））
- ・結婚したいと思わない理由（問13（1））
- ・結婚したいと思える条件（問13（2））
- ・行政に力を入れてほしい子育て支援策（問14）

4 回収結果

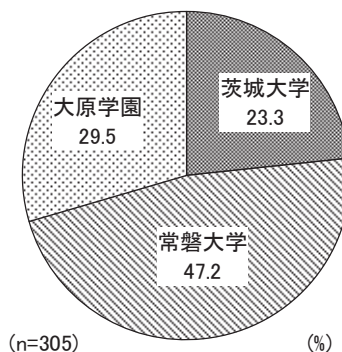
(1) 全体の回収結果

305件

(2) 属性別回収結果

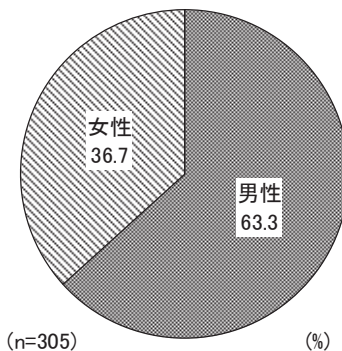
①学校

区分	内訳	実数 (人)	構成比 (%)
全体		305	100.0
	茨城大学	71	23.3
	常磐大学	144	47.2
	大原学園	90	29.5



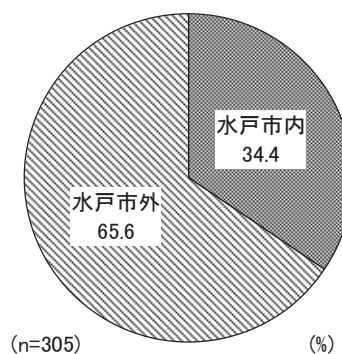
②性別

区分	内訳	実数 (人)	構成比 (%)
全体		305	100.0
	男性	193	63.3
	女性	112	36.7



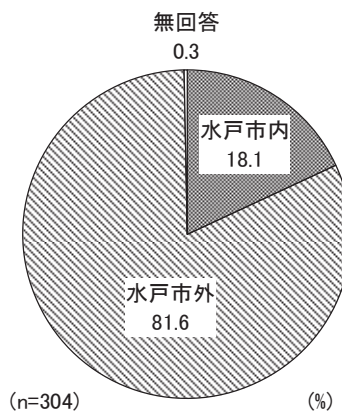
③居住地

区分	内訳	実数 (人)	構成比 (%)
全体		305	100.0
	水戸市内	105	34.4
	水戸市外	200	65.6



④出身地

区分	内訳	実数 (人)	構成比 (%)
全体		305	100.0
	水戸市内	55	18.0
	水戸市外	249	81.6
	無回答	1	0.3



5 調査結果をみる上での注意事項

- (1) 「n」(NumberofCasesの略) は比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示す。
- (2) 複数回答(1回答者が2つ以上の回答をすることができる質問)の回答の計は、回答者数(100%)を超える。
- (3) 回答はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入している。そのため、百分比の合計が100%を前後する場合がある。
- (4) 回答者数が20未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向をみるにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- (5) 図表及び文章中、表示の都合上、選択肢の文言を一部簡略化している場合がある。

- ・次章「Ⅱ 調査結果の分析」では、より正確なデータを得るため、それぞれの項目について無回答を除外した割合を算出、掲載している。
- ・同様に、クロス項目における「全体」の結果は、各クロス項目における無回答を除いた全体の数値である。

II 調査結果の分析

1 職業意識・職業観

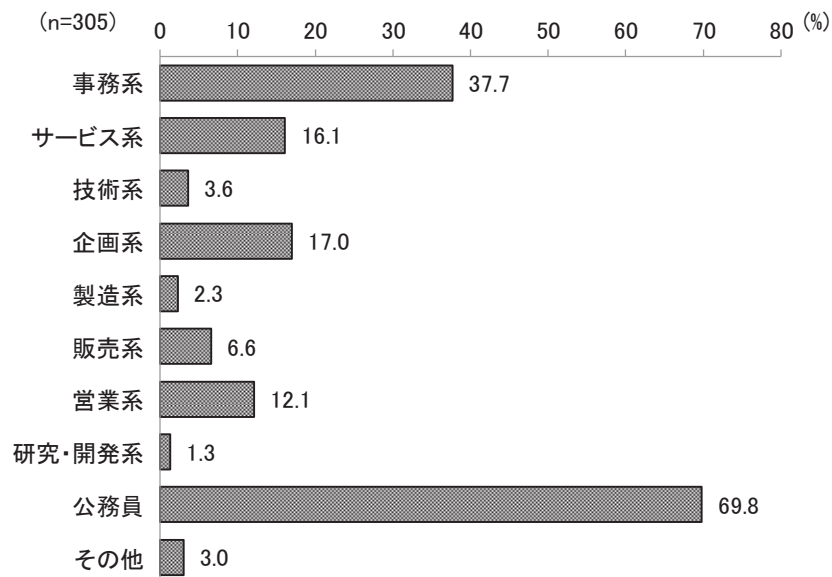
1-1 就職を希望する職種（問1（1））

公務員が特に多く、次に事務系が多い

問1：あなたが将来、就職について思っていることをそれぞれお答えください。（全員）

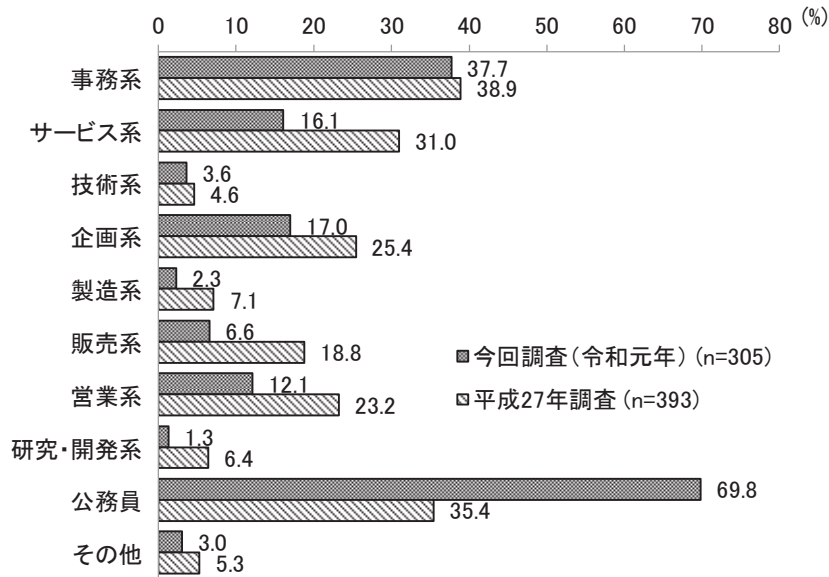
（1）あなたの希望する職種はどれですか。次の中から選び、回答欄に記入してください。

（複数回答可）



将来就職を希望する職種をたずねたところ、「公務員」が69.8%で最も多く、以下「事務系」37.7%、「企画系」17.0%、「サービス系」16.1%の順が続いている。

平成27年調査結果との比較（参考） 就職を希望する職種



※平成27年調査は「大学生が抱く『将来イメージ』調査」（平成27年6～7月実施）（以下同様）。

平成27年調査は調査対象とした学校が一部異なるため参考程度ではあるが、「公務員」が増加した。一方、「サービス系」、「販売系」、「営業系」、「企画系」は平成27年調査より減少している。

学校別、性別 就職を希望する職種

		n	事務系	サービス系	技術系	企画系	製造系	販売系	営業系	研究・開発系	公務員	その他
全体		305	37.7	16.1	3.6	17.0	2.3	6.6	12.1	1.3	69.8	3.0
学校別	茨城大学	71	53.5	38.0	7.0	42.3	1.4	14.1	23.9	2.8	47.9	1.4
	常磐大学	144	35.4	13.2	4.2	13.9	3.5	6.3	13.2	1.4	73.6	5.6
	大原学園	90	28.9	3.3	-	2.2	1.1	1.1	1.1	-	81.1	-
全体		305	37.7	16.1	3.6	17.0	2.3	6.6	12.1	1.3	69.8	3.0
性別	男性	193	29.0	14.0	3.6	14.0	3.1	6.7	13.0	1.6	75.1	4.1
	女性	112	52.7	19.6	3.6	22.3	0.9	6.3	10.7	0.9	60.7	0.9

※各属性の上位項目に色付けしている。 1位 2位 3位

学校別で見ると、茨城大学は「事務系」が53.5%で最も多く、「公務員」47.9%、「企画系」42.3%が続く。常磐大学と大原学園は「公務員」が7割以上を占める。

性別で見ると、男女ともに「公務員」が最も多く、男性が女性よりも約14%高くなっている。一方、女性は男性よりも「事務系」が約24%、「企画系」が約8%高くなっている。

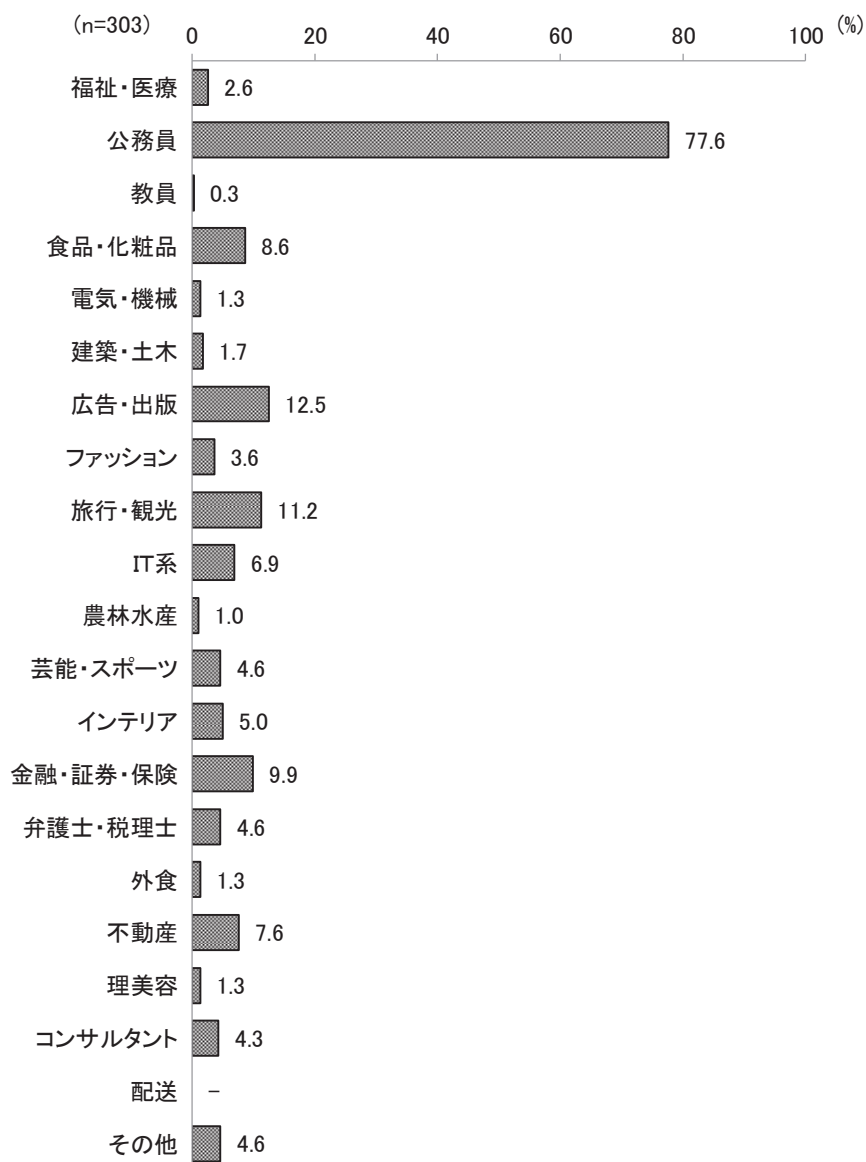
1-2 就職を希望する分野（問1（2））

公務員が特に多い

問1：あなたが将来、就職について思っていることをそれぞれお答えください。（全員）

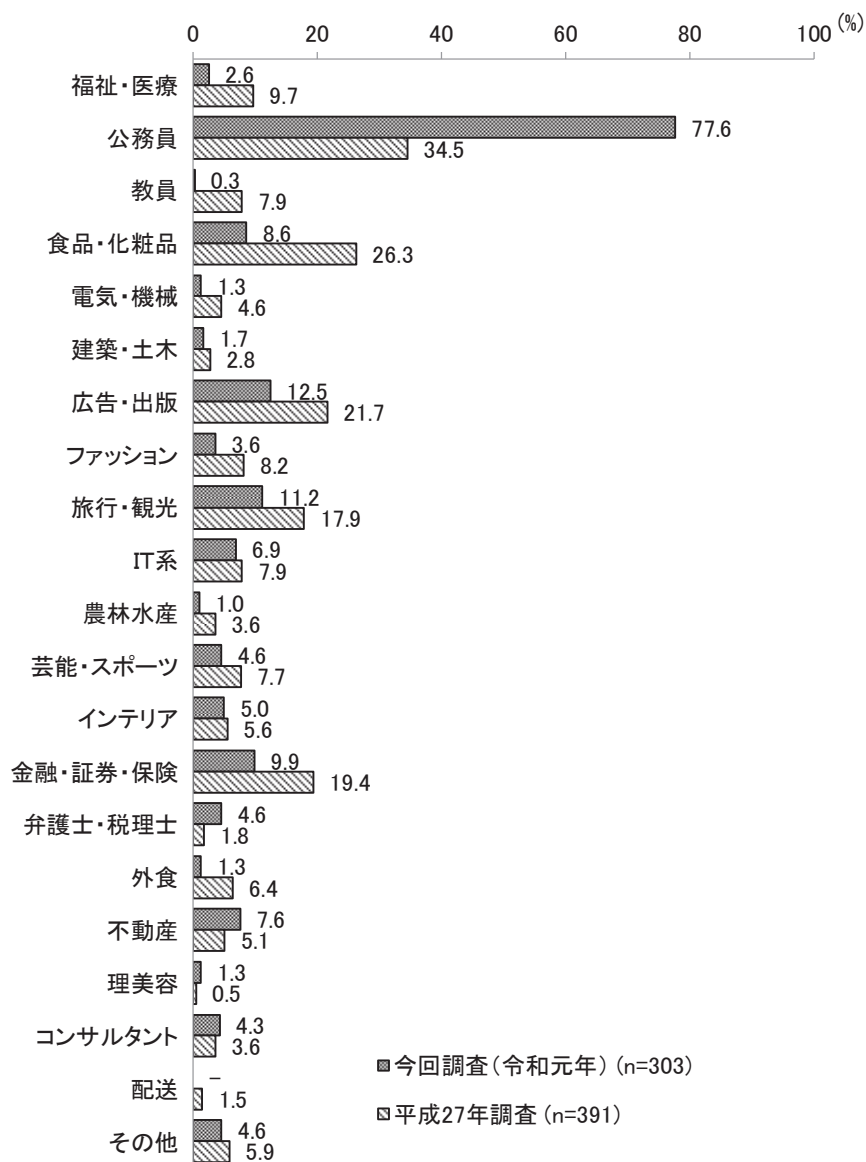
（2）あなたの希望する分野はどれですか。次の中から選び、回答欄に記入してください。

（複数回答可）



就職を希望する分野をたずねたところ、「公務員」が77.6%で最も多く、以下「広告・出版」12.5%、「旅行・観光」11.2%、「金融・証券・保険」9.9%、「食品・化粧品」8.6%の順が続いている。

平成27年調査結果との比較（参考） 就職を希望する分野



平成27年調査は調査対象とした学校が一部異なるため参考程度ではあるが、「公務員」が増加した。一方、「食品・化粧品」、「金融・証券・保険」、「広告・出版」、「旅行・観光」は平成27年調査より減少している。

学校別、性別 就職を希望する分野

(%)

	n	福祉・医療	公務員	教員	食品・化粧品	電気・機械	建築・土木	広告・出版	ファッション	旅行・観光	IT系	農林水産	
全体	303	2.6	77.6	0.3	8.6	1.3	1.7	12.5	3.6	11.2	6.9	1.0	
学校別	茨城大学	71	4.2	53.5	-	22.5	1.4	1.4	26.8	11.3	31.0	14.1	1.4
	常磐大学	142	3.5	75.4	0.7	7.0	2.1	2.8	13.4	1.4	7.7	7.7	1.4
	大原学園	90	-	100.0	-	-	-	-	-	1.1	1.1	-	-
全体	303	2.6	77.6	0.3	8.6	1.3	1.7	12.5	3.6	11.2	6.9	1.0	
性別	男性	191	2.1	81.2	-	5.8	1.6	1.6	8.4	1.6	7.3	6.8	0.5
	女性	112	3.6	71.4	0.9	13.4	0.9	1.8	19.6	7.1	17.9	7.1	1.8

(%)

	n	芸能・スポーツ	インテリア	金融・証券・保険	弁護士・税理士	外食	不動産	理美容	コンサルタント	配送	その他	
全体	303	4.6	5.0	9.9	4.6	1.3	7.6	1.3	4.3	-	4.6	
学校別	茨城大学	71	11.3	12.7	18.3	2.8	2.8	11.3	4.2	11.3	-	9.9
	常磐大学	142	3.5	4.2	11.3	8.5	0.7	10.6	0.7	3.5	-	4.2
	大原学園	90	1.1	-	1.1	-	1.1	-	-	-	-	1.1
全体	303	4.6	5.0	9.9	4.6	1.3	7.6	1.3	4.3	-	4.6	
性別	男性	191	3.7	3.1	9.4	3.7	1.0	9.4	0.5	4.7	-	4.7
	女性	112	6.3	8.0	10.7	6.3	1.8	4.5	2.7	3.6	-	4.5

※各属性の上位項目に色付けしている。 1位 2位 3位

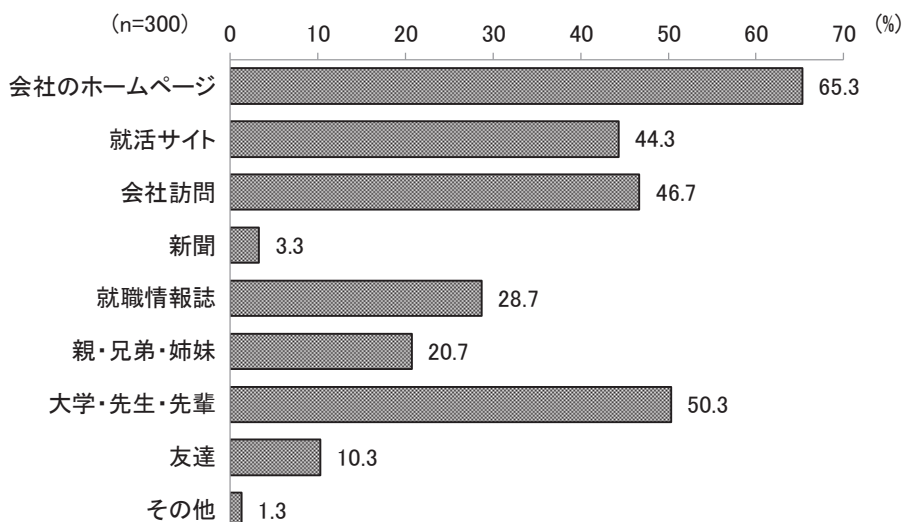
学校別で見ると、茨城大学は「公務員」が53.5%で最も多く、「旅行・観光」31.0%、「広告・出版」26.8%が続いている。常磐大学と大原学園は「公務員」が多くを占める。

性別で見ると、男女ともに「公務員」が最も多く、男性が女性よりも約10%高くなっている。一方、女性は男性よりも「広告・出版」と「旅行・観光」がそれぞれ約11%、「食品・化粧品」が約8%高くなっている。

1-3 就職・進学先を決める際の情報元（問2）

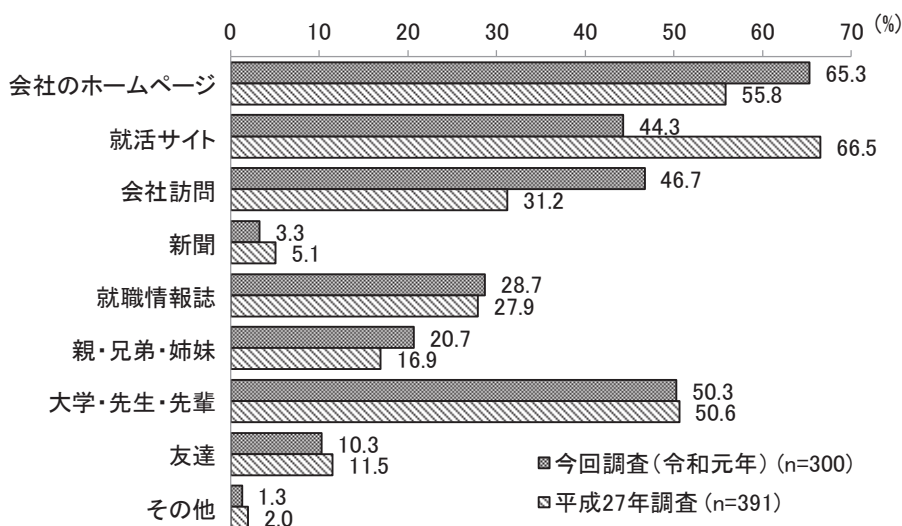
会社のホームページが最も参考とされている

問2：あなたが就職先や進学先を決める場合に、最も参考にする情報元はどこですか。次の中から選び、解答欄に記入してください。（複数回答可）（全員）



就職先を決める際の情報元をたずねたところ、「会社のホームページ」が65.3%で最も多く、以下「大学・先生・先輩」50.3%、「会社訪問」46.7%、「就活サイト」44.3%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 就職・進学先を決める際の情報元



平成27年調査よりも「会社訪問」が約16%、「会社のホームページ」が約10%増加した。一方、「就活サイト」は約22%減少している。

学校別，性別 就職・進学先を決める際の情報元

(%)

	n	会社のホームページ	就活サイト	会社訪問	新聞	就職情報誌	親・兄弟・姉妹	大学・先生・先輩	友達	その他	
全体	300	65.3	44.3	46.7	3.3	28.7	20.7	50.3	10.3	1.3	
学校別	茨城大学	60.6	76.1	46.5	4.2	22.5	15.5	54.9	11.3	1.4	
	常磐大学	141	63.1	41.1	41.8	4.3	33.3	23.4	8.5	2.1	
	大原学園	88	72.7	23.9	54.5	1.1	26.1	20.5	50.0	-	
全体	300	65.3	44.3	46.7	3.3	28.7	20.7	50.3	10.3	1.3	
性別	男性	188	60.1	39.4	38.8	2.1	27.7	16.0	48.4	11.2	1.6
	女性	112	74.1	52.7	59.8	5.4	30.4	28.6	53.6	8.9	0.9

※各属性の上位項目に色付けしている。

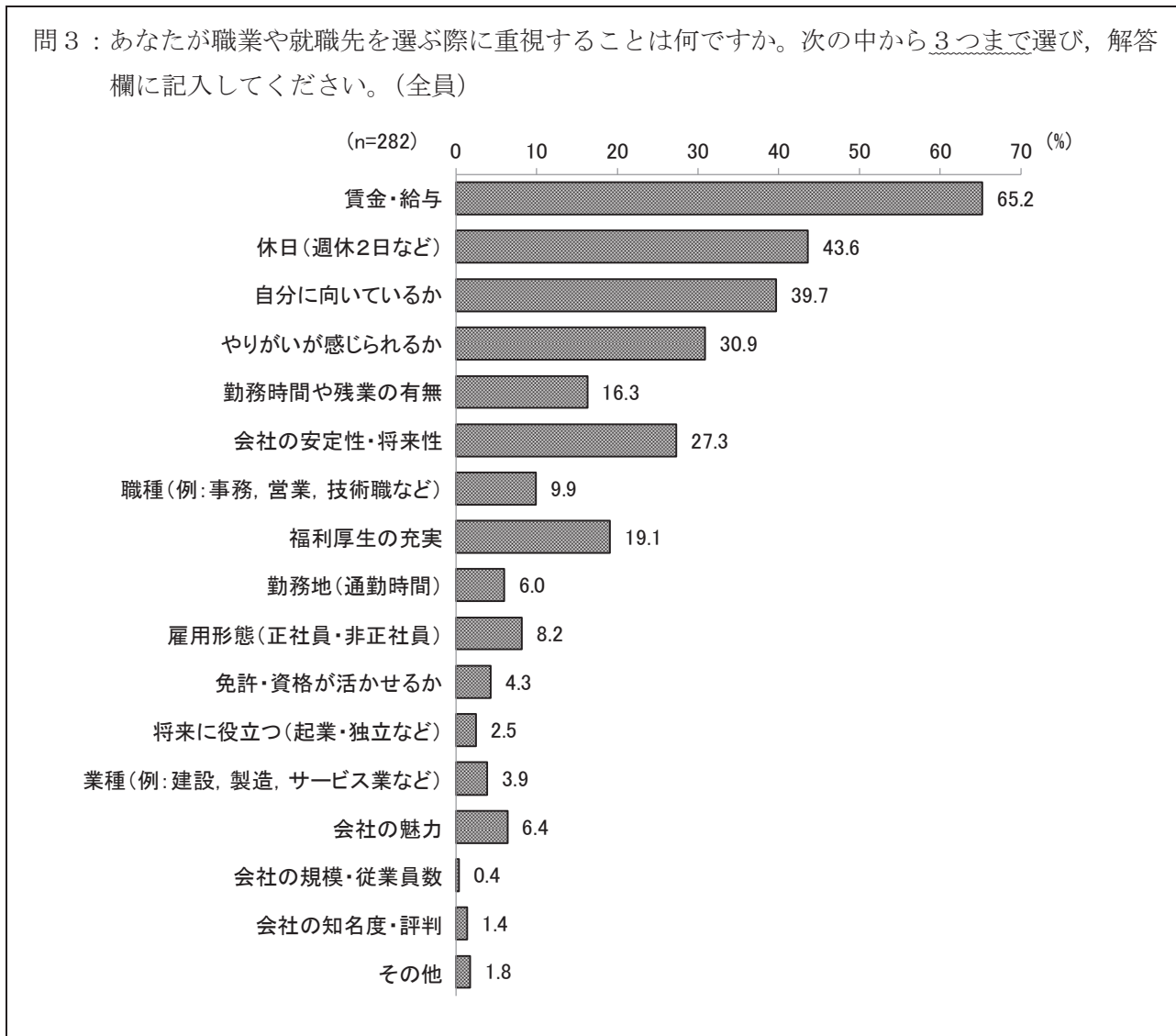
1位	2位	3位
----	----	----

学校別で見ると、「会社のホームページ」と「会社訪問」は大原学園でそれぞれ72.7%，54.5%，「就活サイト」と「大学・先生・先輩」は茨城大学でそれぞれ76.1%，54.9%と多くなっている。

性別で見ると，上位項目は男女でほぼ同じであるが，ほとんどの項目で女性が男性よりも参考にしたいと思う割合が高くなっており，特に「会社訪問」は21%，「会社のホームページ」は14%，「就活サイト」と「親・兄弟・姉妹」は約13%女性の方が高くなっている。

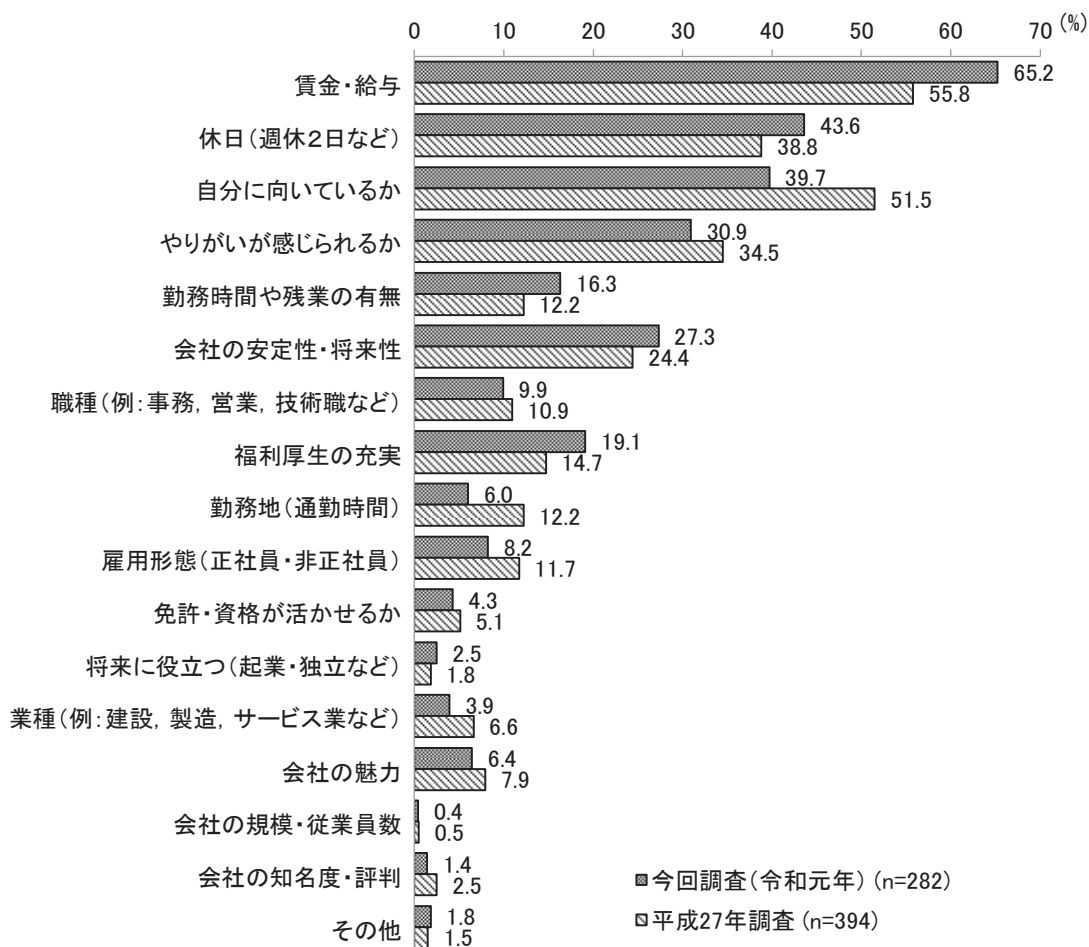
1-4 職業や就職先を選ぶときに重視すること（問3）

賃金・給与が特に重視されている



職業や就職先を選ぶときに重視することをたずねたところ、「賃金・給与」が65.2%で最も多く、以下「休日（週休2日など）」43.6%、「自分に向いているか」39.7%、「やりがいを感じられるか」30.9%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 職業や就職先を選ぶときに重視すること



平成27年調査に引き続き「賃金・給与」が最も多く、今回調査では約9%増加した。一方、「自分に向いているか」は約12%減少している。

性別，居住地別，出身地別 職業や就職先を選ぶときに重視すること

(%)

		n	賃金・給与	休日（週休2日など）	自分に向いているか	やりがいを感じられるか	勤務時間や残業の有無	会社の安定性・将来性	職種（例：技術職、営業など）	福利厚生	勤務地（通勤時間）
全体		282	65.2	43.6	39.7	30.9	16.3	27.3	9.9	19.1	6.0
性別	男性	175	66.9	42.3	38.9	34.3	15.4	24.6	9.1	14.9	6.9
	女性	107	62.6	45.8	41.1	25.2	17.8	31.8	11.2	26.2	4.7
全体		282	65.2	43.6	39.7	30.9	16.3	27.3	9.9	19.1	6.0
居住地別	水戸市内	94	70.2	37.2	48.9	28.7	19.1	19.1	7.4	20.2	5.3
	水戸市外	188	62.8	46.8	35.1	31.9	14.9	31.4	11.2	18.6	6.4
全体		281	65.1	43.8	39.9	31.0	16.4	27.4	10.0	19.2	6.0
出身地別	水戸市内	49	71.4	40.8	40.8	30.6	18.4	24.5	12.2	20.4	2.0
	水戸市外	232	63.8	44.4	39.7	31.0	15.9	28.0	9.5	19.0	6.9

(%)

		n	雇用形態（正社員・非正社員）	活かせる資格があるか	将来（独立・起業など）に役立つ	業種（例：建設、製造など）	会社の魅力	従業員数規模	会社の評判の知名度	その他
全体		282	8.2	4.3	2.5	3.9	6.4	0.4	1.4	1.8
性別	男性	175	7.4	4.6	3.4	3.4	6.9	0.6	1.7	1.1
	女性	107	9.3	3.7	0.9	4.7	5.6	-	0.9	2.8
全体		282	8.2	4.3	2.5	3.9	6.4	0.4	1.4	1.8
居住地別	水戸市内	94	7.4	4.3	4.3	2.1	4.3	1.1	-	4.3
	水戸市外	188	8.5	4.3	1.6	4.8	7.4	-	2.1	0.5
全体		281	8.2	4.3	2.5	3.9	6.4	0.4	1.4	1.8
出身地別	水戸市内	49	2.0	8.2	2.0	2.0	6.1	-	-	-
	水戸市外	232	9.5	3.4	2.6	4.3	6.5	0.4	1.7	2.2

※各属性の上位項目に色付けしている。 1位 2位 3位

性別でみると，上位3項目は男女で一致しており，割合も近くなっている。「やりがいを感じられるか」は男性が女性よりも約9%高くなっている。一方，女性は男性よりも「福利厚生の充実」が約11%，「会社の安定性・将来性」が約7%高くなっている。

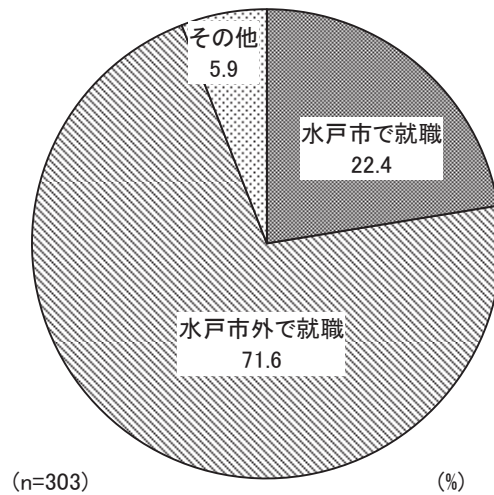
居住地別にみると，市内居住者は市外居住者よりも「自分に向いているか」が約14%，「賃金・給与」が約7%高くなっている。一方，市外居住者は市内居住者よりも「会社の安定性・将来性」が約12%，「休日（週休2日など）」が約10%高くなっている。

出身地別にみると，「賃金・給与」は市内出身者が市外出身者よりも約8%高くなっている。

1-5 将来就職を希望する場所（問4）

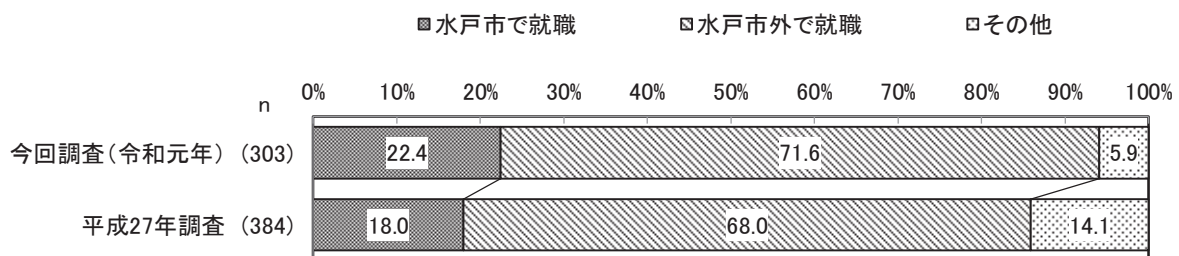
市内就職希望者は2割強

問4：あなたの希望する進路（予定を含む）について、次の中から1つ選び、解答欄に記入してください。（全員）



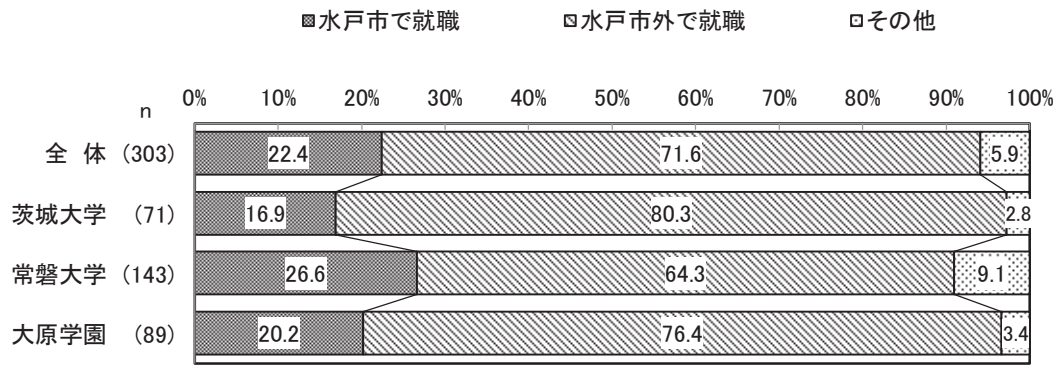
将来就職を希望する場所をたずねたところ、「水戸市で就職」は22.4%で、「水戸市外で就職」が71.6%となっている。

平成27年調査結果との比較 将来就職を希望する場所



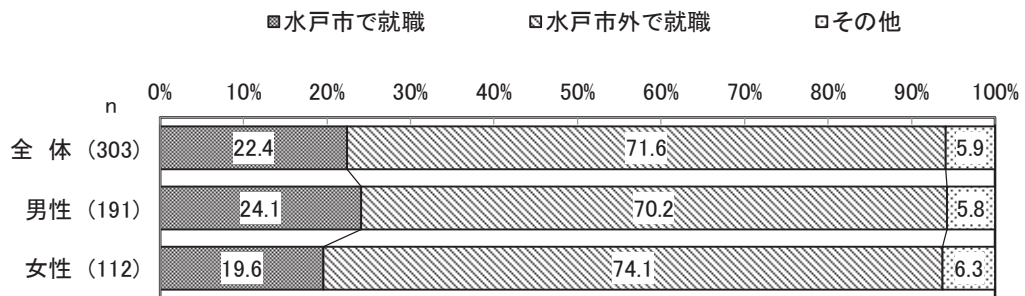
「水戸市で就職」は平成27年調査から約4%増加した。

学校別 将来就職を希望する場所



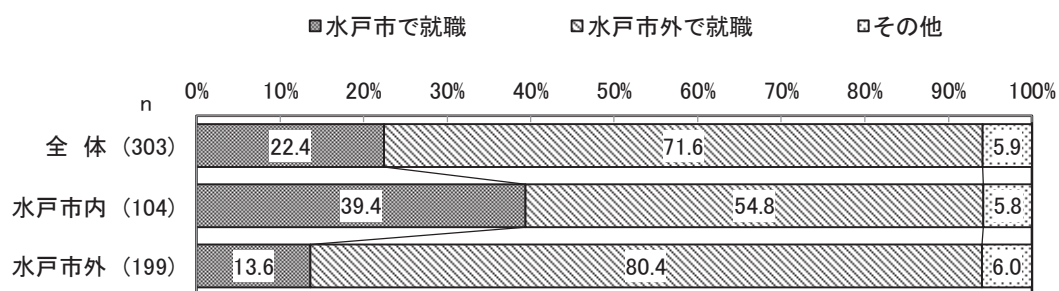
学校別でみると、「水戸市で就職」は常磐大学で26.6%と高くなっている。

性別 将来就職を希望する場所



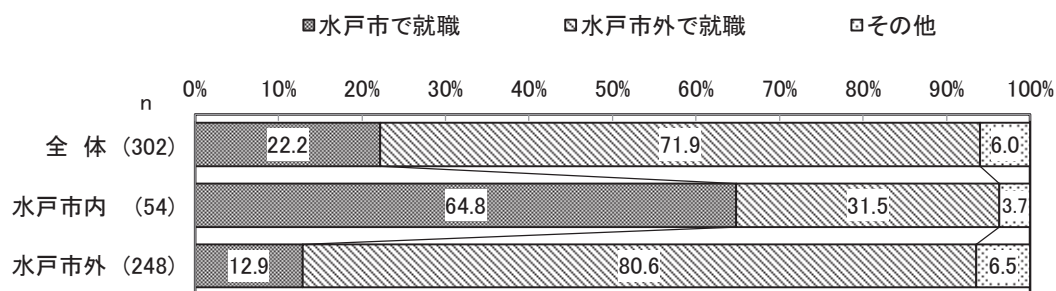
性別でみると、「水戸市で就職」は男性が女性よりも約5%高くなっている。

居住地別 将来就職を希望する場所



居住地別で見ると、「水戸市で就職」は市内居住者で39.4%と、市外居住者よりも約26%高くなっている。

出身地別 将来就職を希望する場所



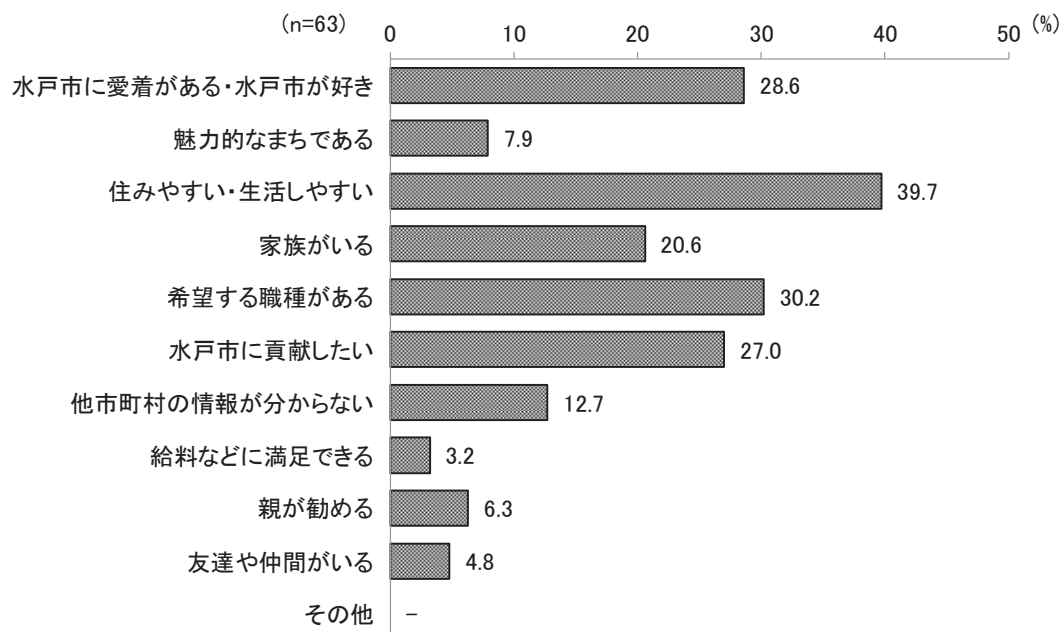
出身地別で見ると、「水戸市で就職」は市内出身者で64.8%を占め、市外出身者よりも約52%高くなっている。

1-6 水戸市で就職を希望する理由（問5（1））

「住みやすい・生活しやすい」が最も多い

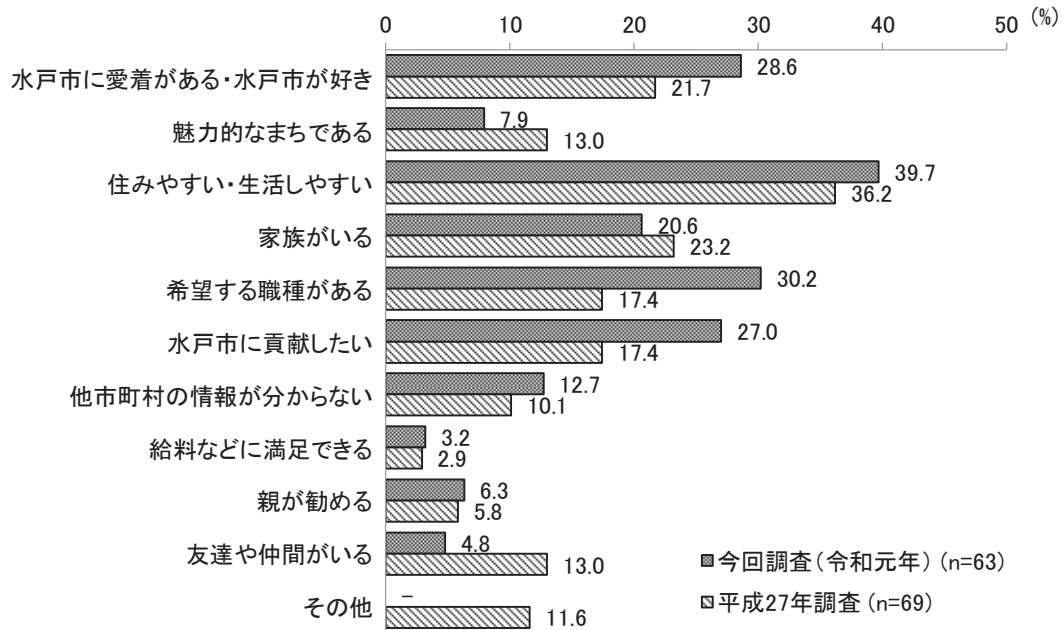
問5：問4で進路希望を「水戸市で就職」を選んだ方のみお答えください。（選択）

（1）あなたが水戸市で就職する理由は何ですか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。



水戸市で就職を希望する理由をたずねたところ、「住みやすい・生活しやすい」が39.7%で最も多く、以下「希望する職種がある」30.2%、「水戸市に愛着がある・水戸市が好き」28.6%、「水戸市に貢献したい」27.0%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 水戸市で就職を希望する理由



平成27年調査，今回調査ともに「住みやすい・生活しやすい」が最も多くなっている。なお，平成27年調査よりも「希望する職種がある」が約13%、「水戸市に貢献したい」が約10%、「水戸市に愛着がある・水戸市が好き」が約7%増加した。一方，「友達や仲間がいる」は約8%、「魅力的なまちである」は約5%減少している。

性別，居住地別，出身地別 水戸市で就職を希望する理由

(%)

	n	水・水戸市に愛着がある	魅力的なまちである	住みやすい・生活しやすい	家族がいる	希望する職種がある	水戸市に貢献したい	他市町村の情報がない	給料などに満足できない	親が勧める	友達や仲間がいる	その他
全体	63	28.6	7.9	39.7	20.6	30.2	27.0	12.7	3.2	6.3	4.8	-
性別	男性	35.7	4.8	40.5	16.7	26.2	23.8	11.9	4.8	7.1	2.4	-
	女性	14.3	14.3	38.1	28.6	38.1	33.3	14.3	-	4.8	9.5	-
全体	63	28.6	7.9	39.7	20.6	30.2	27.0	12.7	3.2	6.3	4.8	-
居住地別	水戸市内	29.7	2.7	51.4	32.4	13.5	16.2	18.9	5.4	5.4	8.1	-
	水戸市外	26.9	15.4	23.1	3.8	53.8	42.3	3.8	-	7.7	-	-
全体	62	27.4	8.1	40.3	21.0	30.6	27.4	12.9	3.2	6.5	4.8	-
出身地別	水戸市内	31.3	3.1	50.0	31.3	18.8	18.8	15.6	-	9.4	6.3	-
	水戸市外	23.3	13.3	30.0	10.0	43.3	36.7	10.0	6.7	3.3	3.3	-

※各属性の上位項目に色付けしている。

1位	2位	3位
----	----	----

性別でみると、男女ともに「住みやすい・生活しやすい」が1位となっている。「水戸市に愛着がある・水戸市が好き」は男性が女性よりも約21%高くなっている。一方、女性は男性よりも「希望する職種がある」と「家族がいる」が約12%、「水戸市に貢献したい」と「魅力的なまちである」が約10%高くなっている。

居住地別でみると、市内居住者は市外居住者よりも「家族がいる」が約29%、「住みやすい・生活しやすい」が約29%、「他市町村の情報がない」が約15%高くなっている。一方、市外居住者は市内居住者よりも「希望する職種がある」が約40%、「水戸市に貢献したい」が約26%、「魅力的なまちである」が約13%高くなっている。

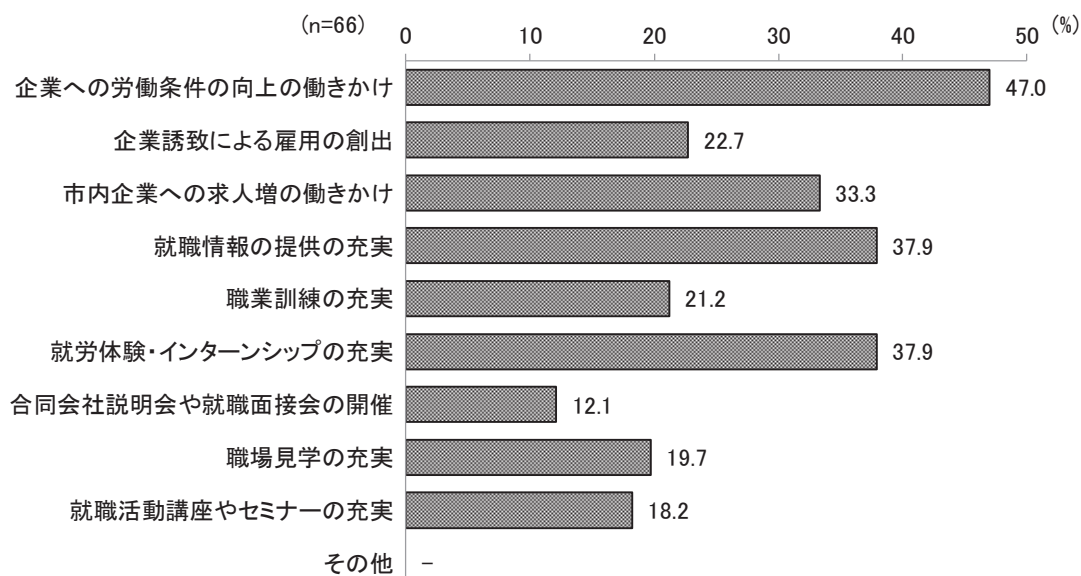
出身地別でみると、市内出身者は市外出身者よりも「家族がいる」が約21%、「住みやすい・生活しやすい」が20%、「水戸市に愛着がある・水戸市が好き」が8%高くなっている。一方、市外出身者は市内出身者よりも「希望する職種がある」が約25%、「水戸市に貢献したい」が約18%、「魅力的なまちである」が約10%高くなっている。

1-7 市内での就職に向けて行政に希望すること（問5（2））

「企業への労働条件の向上の働きかけ」が最も多い

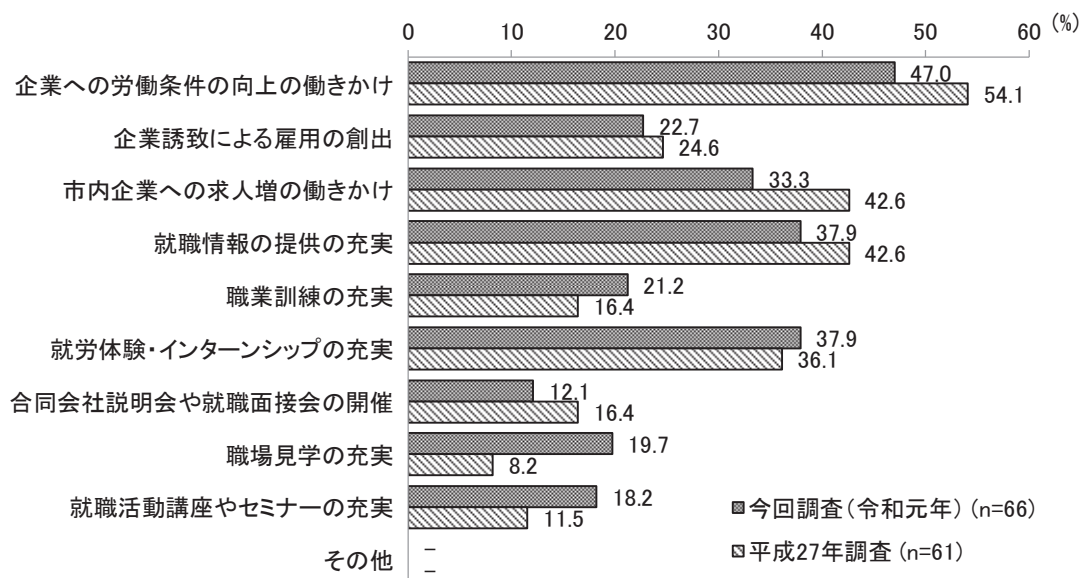
問5：問4で進路希望を「水戸市で就職」を選んだ方のみお答えください。（選択）

（2）あなたが市内での就職に向けて行政に希望することはありますか。次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。



市内での就職に向けて行政に希望することをたずねたところ、「企業への労働条件の向上の働きかけ」が47.0%で最も多く、以下「就職情報の提供の充実」及び「就労体験・インターンシップの充実」37.9%、「市内企業への求人増の働きかけ」33.3%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 市内での就職に向けて行政に希望すること



平成27年調査に引き続き「企業への労働条件の向上の働きかけ」が最も多いが、今回調査では約7%減少した。また、「市内企業への求人増の働きかけ」も約9%減少している。一方、「職場見学の充実」は約12%、「就職活動講座やセミナーの充実」は約7%増加している。

性別，居住地別，出身地別 市内での就職に向けて行政に希望すること

(%)

	n	企業上の働き 条件の向上	企業誘致による 雇用の創出	市内企業への 求人増の働きかけ	就職情報の 提供の充実	職業訓練の 充実	就労体験・ インターンシップの 充実	就労面接会 の開催	職場見学の 充実	就活講座や セミナーの 充実	その他	
全体	66	47.0	22.7	33.3	37.9	21.2	37.9	12.1	19.7	18.2	-	
性別	男性	46	50.0	19.6	37.0	32.6	21.7	39.1	10.9	15.2	19.6	-
	女性	20	40.0	30.0	25.0	50.0	20.0	35.0	15.0	30.0	15.0	-
全体	66	47.0	22.7	33.3	37.9	21.2	37.9	12.1	19.7	18.2	-	
居住地別	水戸市内	39	48.7	28.2	38.5	41.0	15.4	43.6	12.8	15.4	15.4	-
	水戸市外	27	44.4	14.8	25.9	33.3	29.6	29.6	11.1	25.9	22.2	-
全体	65	46.2	23.1	33.8	38.5	21.5	38.5	12.3	20.0	18.5	-	
出身地別	水戸市内	34	50.0	14.7	41.2	44.1	17.6	44.1	11.8	20.6	14.7	-
	水戸市外	31	41.9	32.3	25.8	32.3	25.8	32.3	12.9	19.4	22.6	-

※各属性の上位項目に色付けしている。

1位	2位	3位
----	----	----

性別でみると、男性は女性よりも「市内企業への求人増の働きかけ」が12%、「企業への労働条件の向上の働きかけ」が10%高くなっている。一方、女性は男性よりも「就職情報の提供の充実」が約17%、「職場見学の充実」が約15%、「企業誘致による雇用の創出」が約10%高くなっている。

居住地別でみると、市内居住者は市外居住者よりも「就労体験・インターンシップの充実」が14%、「市内企業への求人増の働きかけ」と「企業誘致による雇用の創出」が約13%高くなっている。一方、市外居住者は市内居住者よりも「職業訓練の充実」が約14%、「職場見学の充実」が約11%高くなっている。

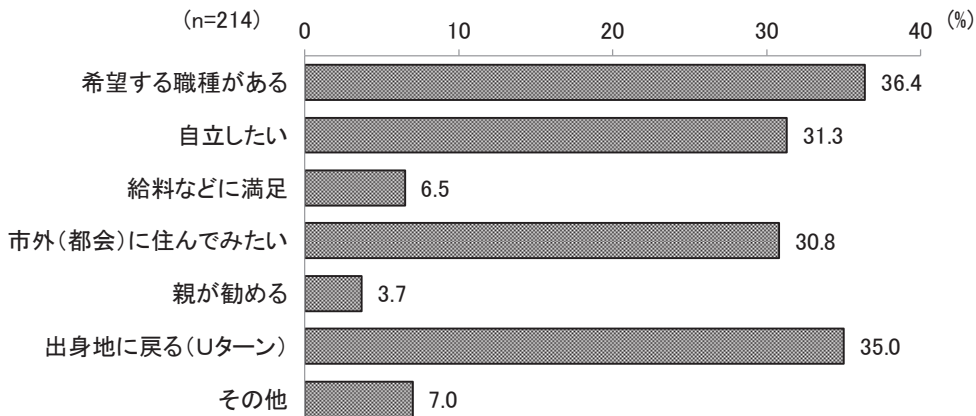
出身地別でみると、市内出身者は市外出身者よりも「市内企業への求人増の働きかけ」が約15%、「就職情報の提供の充実」と「就労体験・インターンシップの充実」が約12%、「企業への労働条件の向上の働きかけ」が約8%高くなっている。一方、市外出身者は市内出身者よりも「企業誘致による雇用の創出」が約18%、「職業訓練の充実」と「就職活動講座やセミナーの充実」が約8%高くなっている。

1-8 市外で就職を希望する理由（問6（1））

「希望する職種がある」と「出身地に戻る（Uターン）」が多い

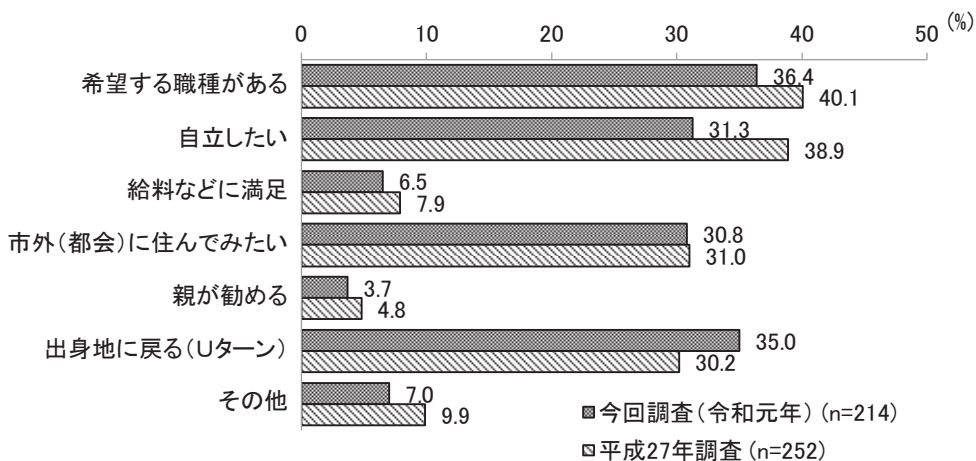
問6：問4で進路希望を「水戸市外で就職」を選んだ方のみお答えください。（選択）

（1）あなたが水戸市外で就職する理由は何ですか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。



市外で就職を希望する理由をたずねたところ、「希望する職種がある」が36.4%で最も多く、以下「出身地に戻る（Uターン）」35.0%、「自立したい」31.3%、「市外（都会）に住んでみたい」30.8%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 市外で就職を希望する理由



平成27年調査、今回調査ともに「希望する職種がある」が最も多くなっている。なお、平成27年調査よりも「出身地に戻る（Uターン）」が約5%増加し、「自立したい」が約8%減少している。

性別，居住地別，出身地別 市外で就職を希望する理由

(%)

		n	希望する職種がある	自立したい	給料などに満足	市外(都会)に住んでみたい	親が勧める	出身地に戻る(Uターン)	その他
全体		214	36.4	31.3	6.5	30.8	3.7	35.0	7.0
性別	男性	133	40.6	33.8	7.5	28.6	3.0	32.3	6.0
	女性	81	29.6	27.2	4.9	34.6	4.9	39.5	8.6
全体		214	36.4	31.3	6.5	30.8	3.7	35.0	7.0
居住地別	水戸市内	56	21.4	30.4	7.1	39.3	1.8	50.0	7.1
	水戸市外	158	41.8	31.6	6.3	27.8	4.4	29.7	7.0
全体		214	36.4	31.3	6.5	30.8	3.7	35.0	7.0
出身地別	水戸市内	17	23.5	64.7	11.8	52.9	-	17.6	5.9
	水戸市外	197	37.6	28.4	6.1	28.9	4.1	36.5	7.1

※各属性の上位項目に色付けしている。

1位	2位	3位
----	----	----

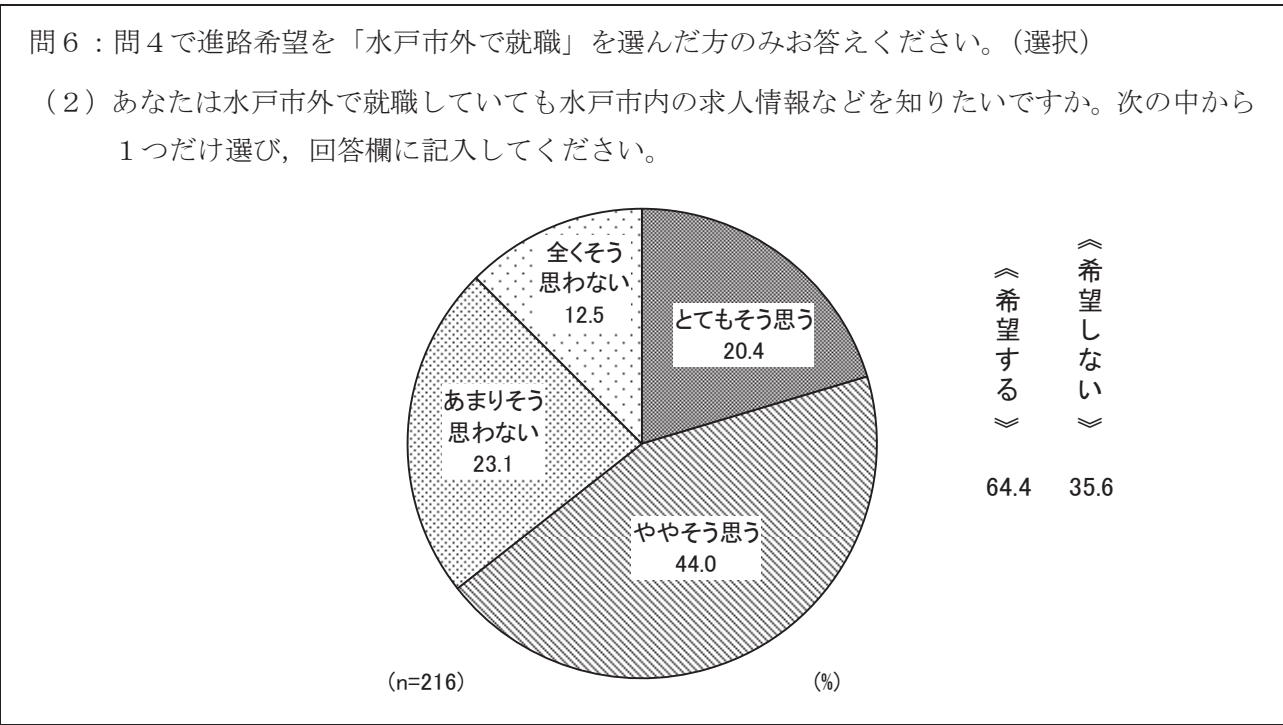
性別でみると，男性は女性よりも「希望する職種がある」が11%，「自立したい」が約7%高くなっている。一方，女性は男性よりも「出身地に戻る（Uターン）」が約7%，「市外（都会）に住んでみたい」が6%高くなっている。

居住地別でみると，市内居住者は市外居住者よりも「出身地に戻る（Uターン）」が約20%，「市外（都会）に住んでみたい」が約12%高くなっている。一方，市外居住者は「希望する職種がある」が市内居住者よりも約20%高くなっている。

出身地別でみると，市内出身者は回答者数が少ないため参考程度とする。市外出身者は「希望する職種がある」が37.9%で最も多く，「出身地に戻る（Uターン）」36.5%，「市外（都会）に住んでみたい」28.9%が続いている。

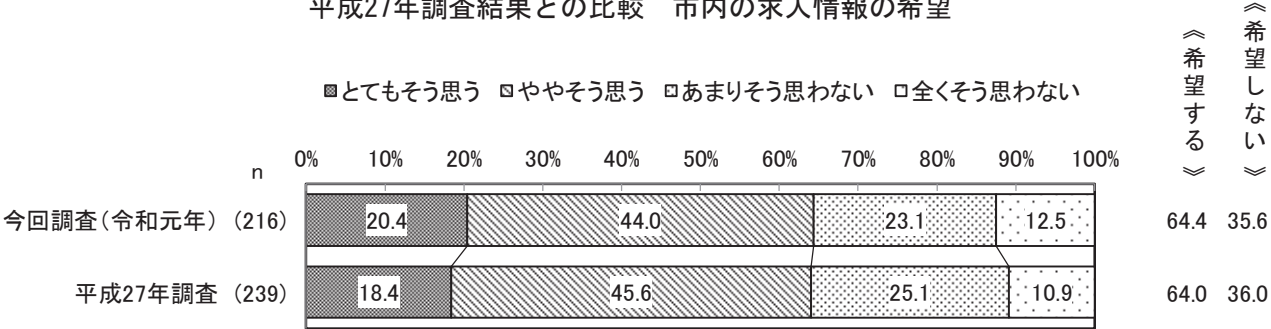
1-9 市内の求人情報の希望 (問6 (2))

64%が希望



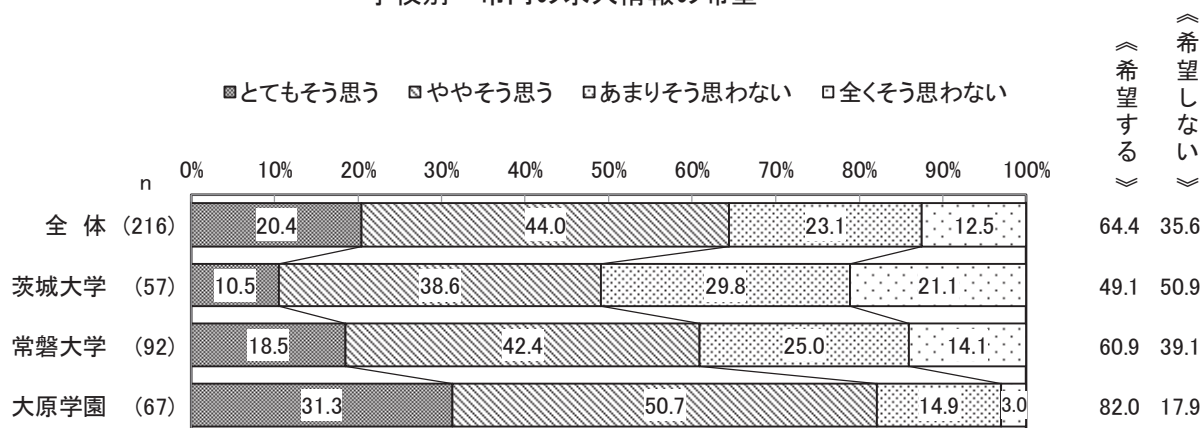
水戸市内の求人情報の希望をたずねたところ、「とともそう思う」が20.4%で、これに「ややそう思う」44.0%を合わせた《希望する》が64.4%を占めている。一方、「あまりそう思わない」は23.1%で、これに「全くそう思わない」12.5%を合わせた《希望しない》が35.6%となっている。

平成27年調査結果との比較 市内の求人情報の希望



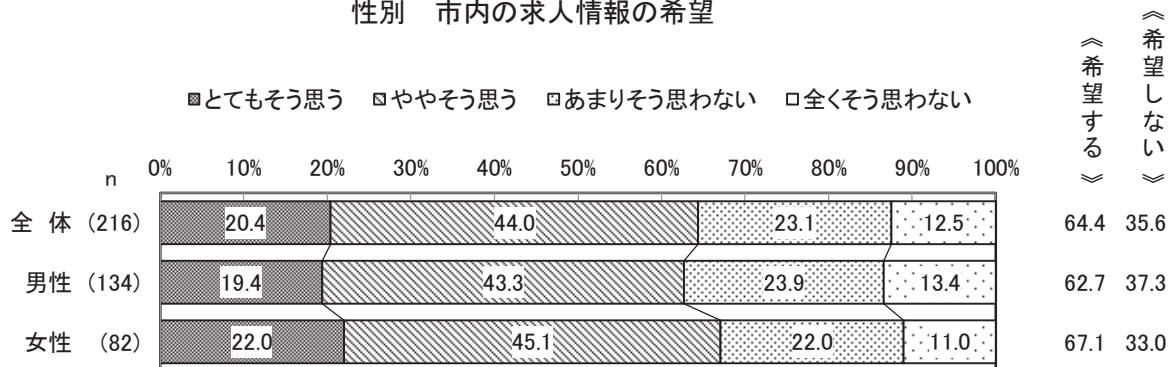
《希望する》は平成27年調査、今回調査ともに約64%となっている。

学校別 市内の求人情報の希望



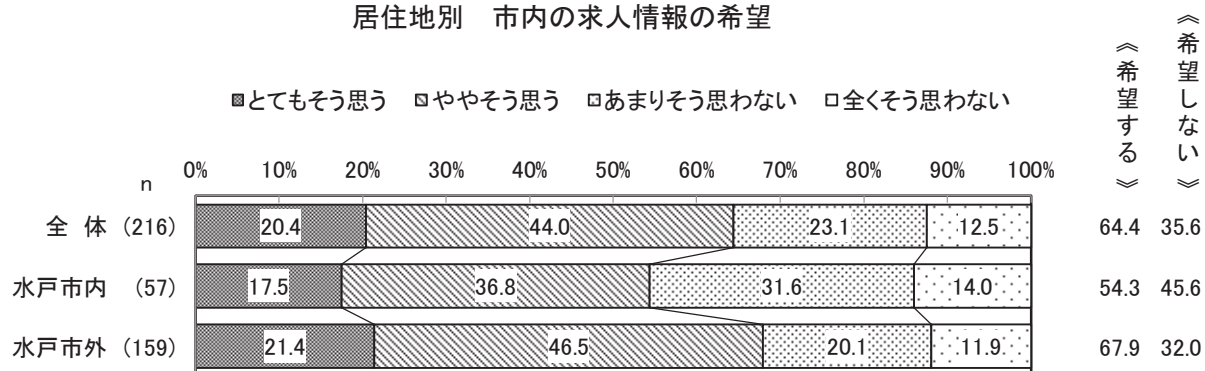
学校別でみると、《希望する》は大原学園で82.0%と最も高く、常磐大学で60.9%、茨城大学で49.1%となっている。

性別 市内の求人情報の希望



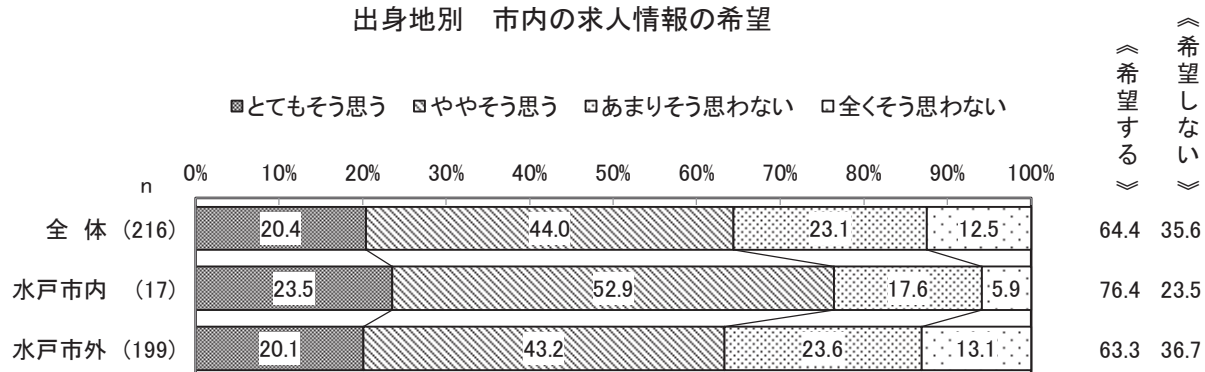
性別でみると、《希望する》は女性が男性よりも約4%高くなっている。

居住地別 市内の求人情報の希望



居住地別でみると、《希望する》は市外居住者で67.9%と、市内居住者よりも約14%高くなっている。

出身地別 市内の求人情報の希望



出身地別でみると、市内出身者は回答者数が少ないため参考程度とする。市外出身者は《希望する》が63.3%となっている。

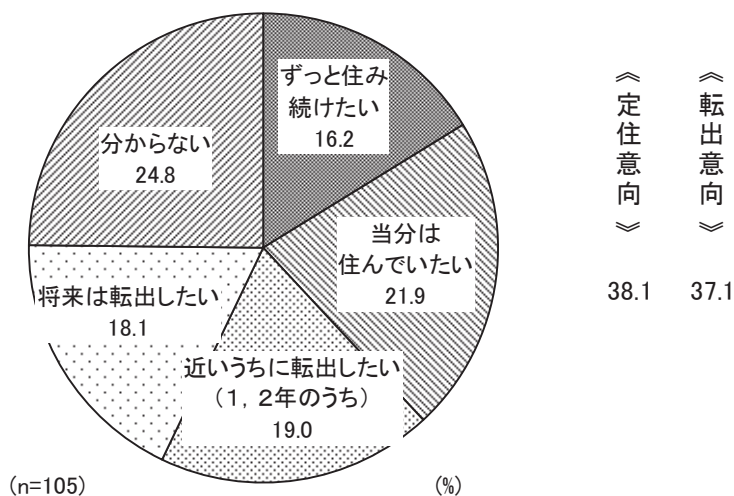
2 水戸市への定住意向

2-1 定住意向（問7）

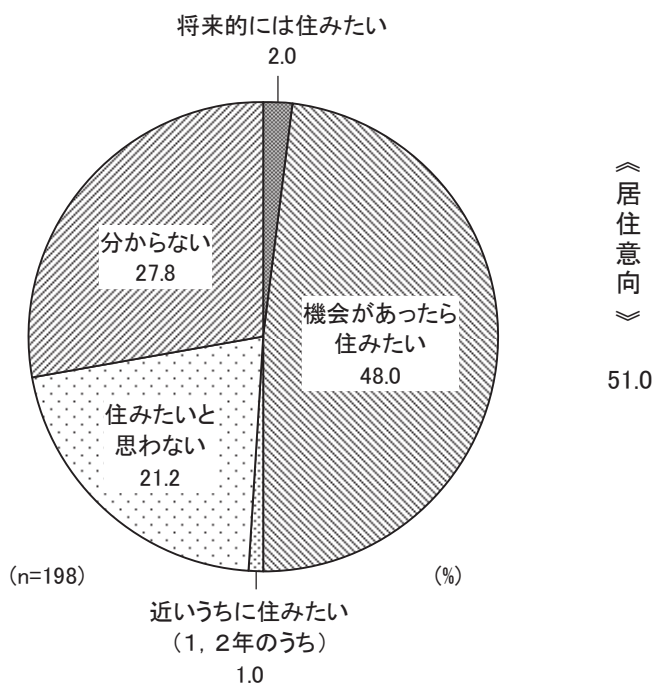
市内居住者は住みたい人と転出したい人がほぼ同数、市外居住者は「機会があったら住みたい」が約半数

問7：あなたは、将来も水戸市に住み続けたいと思いますか。（または、住んでみたいと思いますか。）次の中から1つだけ選び、解答欄に記入してください。（全員）

【既に水戸市にお住まいの方】



【水戸市外にお住まいの方】

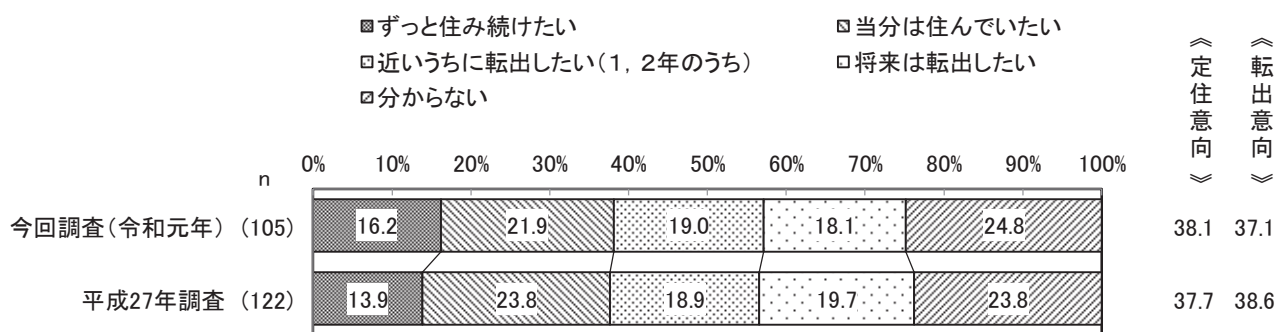


将来も水戸市に住み続けたいか（住んでみたいか）をたずねたところ、市内居住者については「ずっと住み続けたい」が16.2%、「当分は住んでいたい」が21.9%で、これらを合わせた《定住意向》は38.1%となっている。一方、「近いうちに転出したい（1，2年のうち）」が19.0%、「将来は転出したい」が18.1%で、これらを合わせた《転出意向》は37.1%となっている。

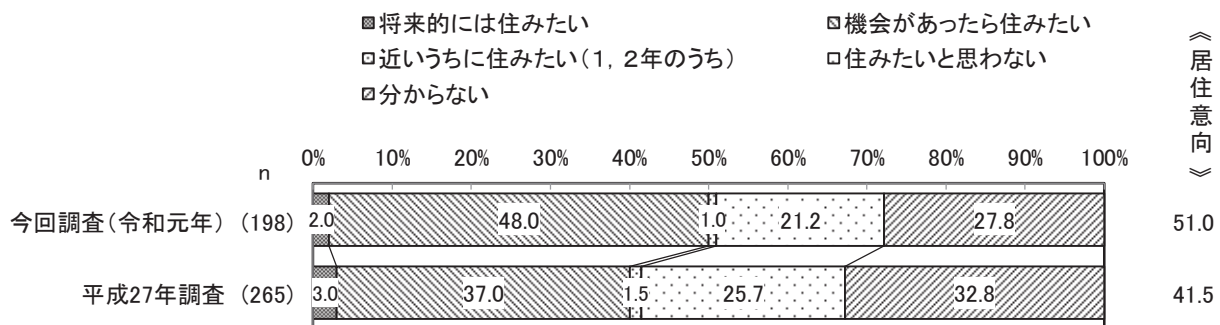
市外居住者については「将来的には住みたい」が2.0%、「機会があったら住みたい」が48.0%、「近いうちに住みたい（1，2年のうち）」が1.0%で、これらを合わせた《居留意向》は51.0%となっている。一方、「住みたいと思わない」は21.2%となっている。

平成27年調査結果との比較 定住意向

【既に水戸市にお住まいの方】



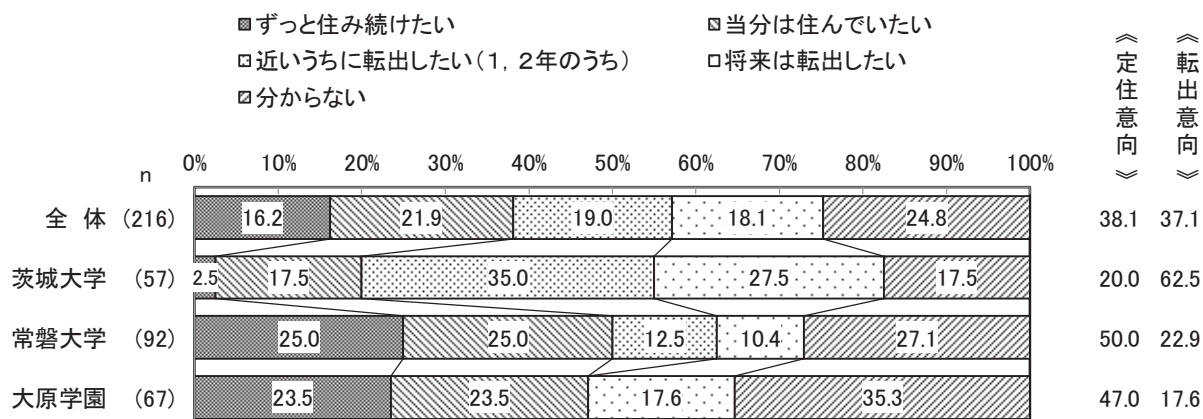
【水戸市外にお住まいの方】



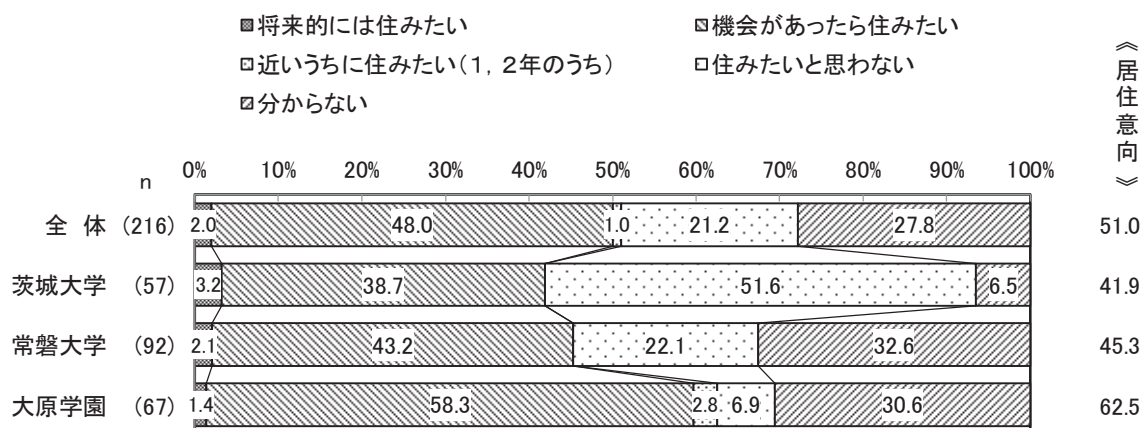
市内居住者の《定住意向》は平成27年調査，今回調査ともに約38%となっている。

市外居住者は，《居留意向》が平成27年調査から約10%増加した。

学校別 定住意向
【既に水戸市にお住まいの方】



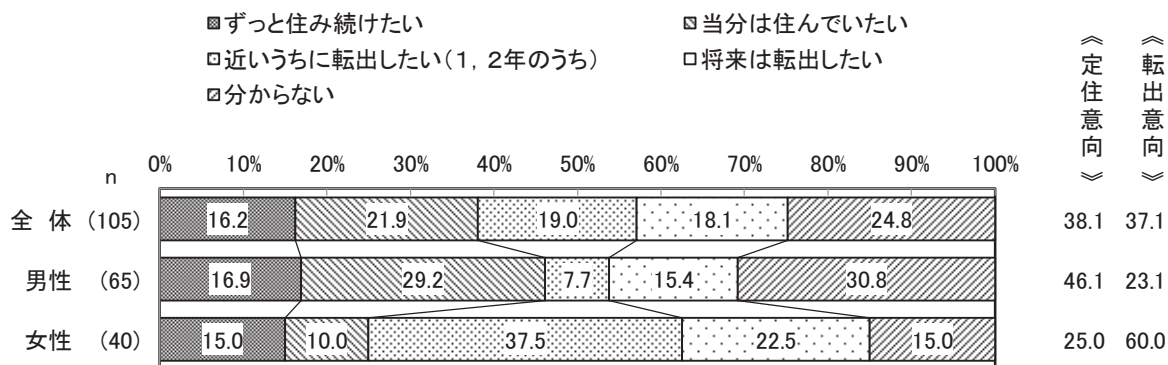
【水戸市外にお住まいの方】



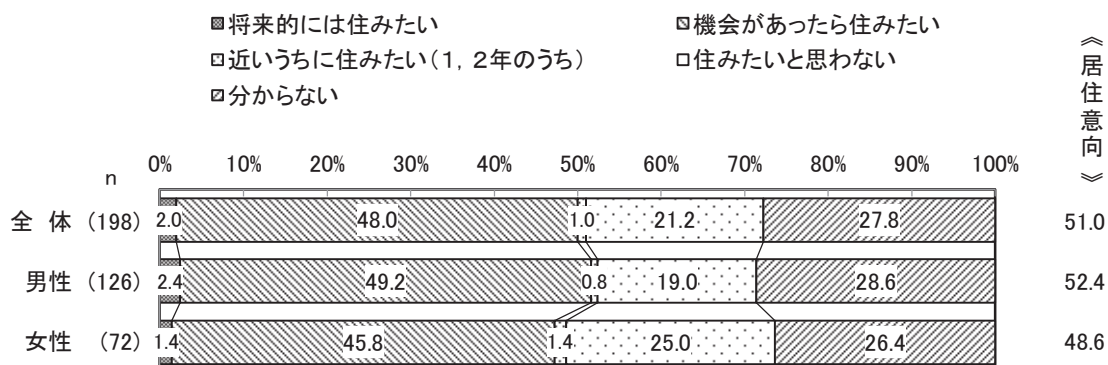
学校別でみると、市内居住者の《定住意向》は常磐大学（50.0%）と大原学園（47.0%）で約半数となっている。一方、茨城大学は《転出意向》が62.5%を占める。

市外居住者の《居住意向》は大原学園で62.5%と高くなっている。一方、茨城大学は「住みたいと思わない」が51.6%と高くなっている。

性別 定住意向
【既に水戸市にお住まいの方】

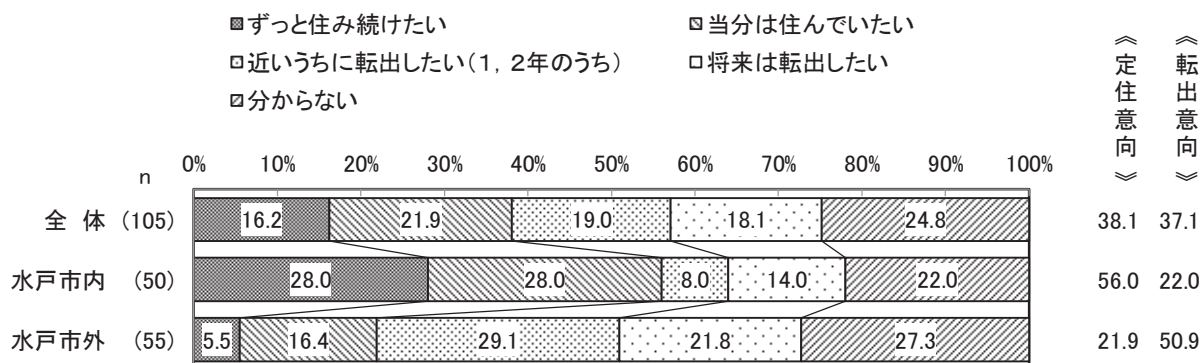


【水戸市外にお住まいの方】

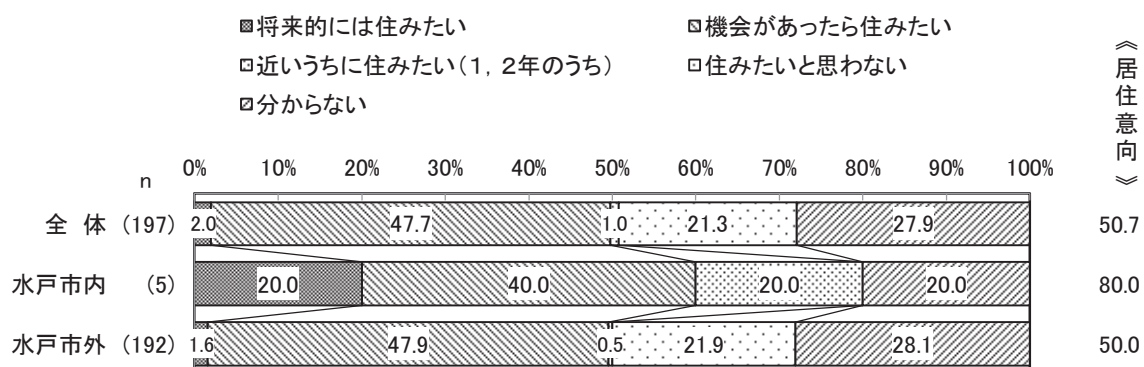


性別で見ると、市内居住者の《定住意向》は男性で46.1%と、女性よりも約21%高くなっている。市外居住者は、「住みたいと思わない」が女性で25.0%と、男性よりも6%高くなっている。

出身地別 定住意向
【既に水戸市にお住まいの方】



【水戸市外にお住まいの方】



出身地別でみると、市内出身の市内居住者の《定住意向》は56.0%と、市外出身の市内居住者よりも約34%高くなっている。

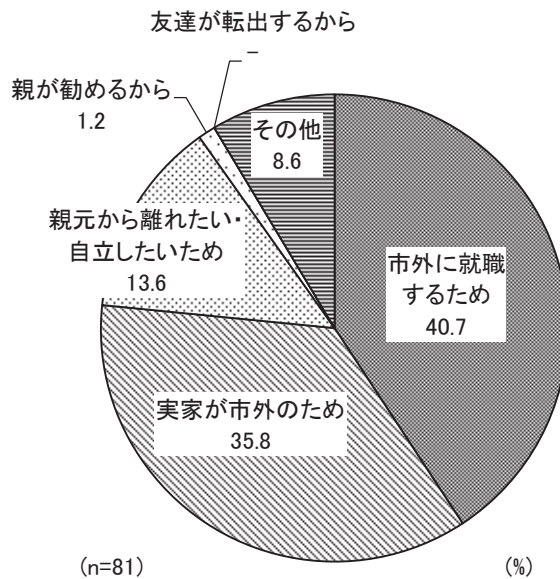
市外出身の市内居住者は回答者数が少ないため参考程度とする。市内出身の市外居住者の《定住意向》は50%となっている。

2-2 定住を希望しない理由（問8）

就職先や実家の場所が市外であることが主な理由

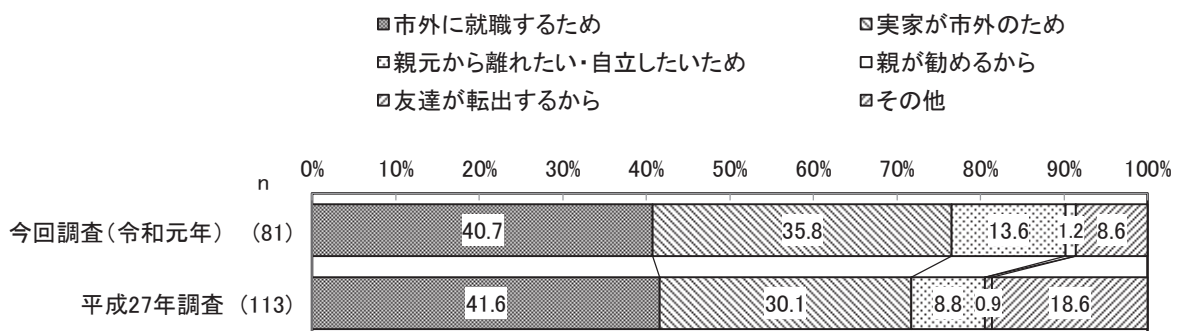
問8：問7で「近いうちに転出したい」、「将来は転出したい」、「住みたいと思わない」を選んだ方のみお答えください。（選択）

(1) あなたが水戸市から転出する（水戸市内に住まない）理由は何ですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。



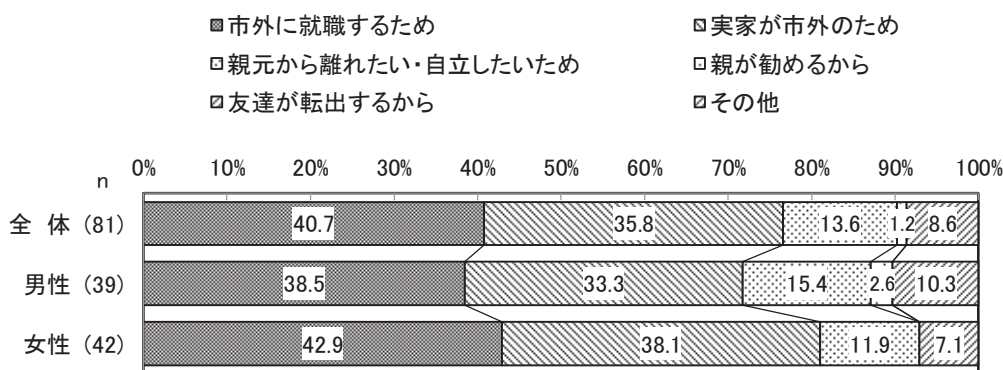
定住を希望しない理由をたずねたところ、「市外に就職するため」が40.7%で最も多く、以下「実家が市外のため」35.8%、「親元から離れたい・自立したいため」13.6%などの順が続いている。定住を希望しない要因としては、就職先や実家の場所が市外であることが主な理由となっている。

平成27年調査結果との比較 定住を希望しない理由



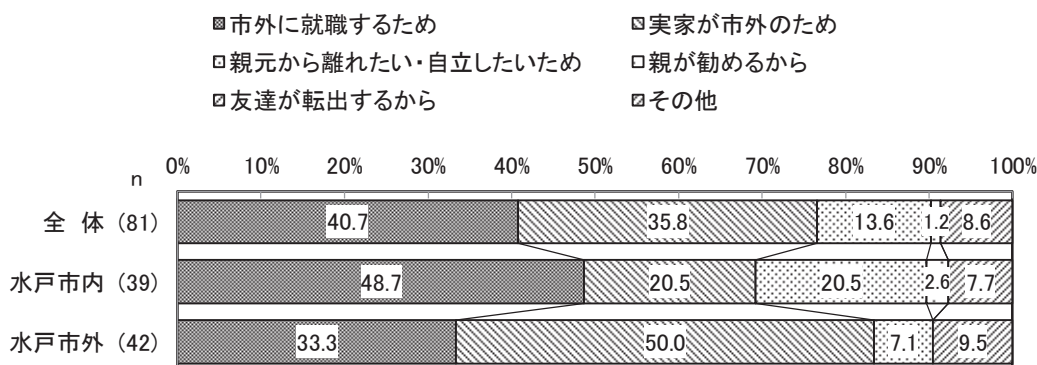
平成27年調査よりも「実家が市外のため」が約6%、「親元から離れたい・自立したいため」が約5%増加している。

性別 定住を希望しない理由



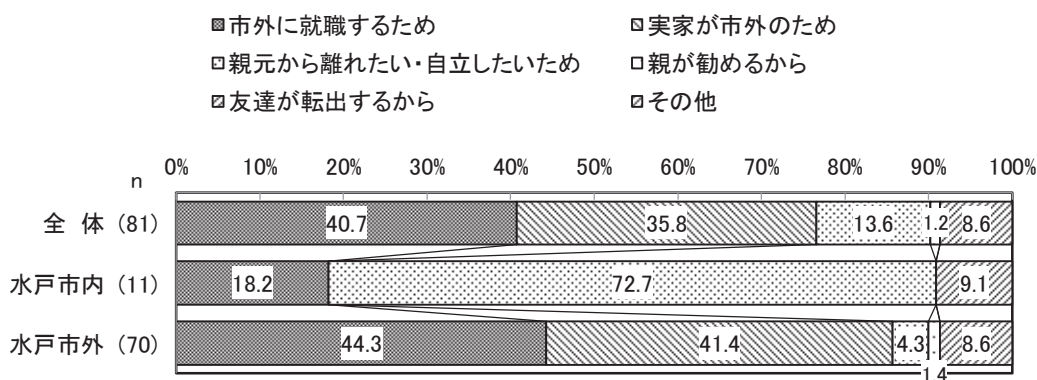
性別でみると、女性は「実家が市外のため」が男性よりも約5%高くなっている。

居住地別 定住を希望しない理由



居住地別でみると、市内居住者は市外居住者よりも「市外に就職するため」が約15%、「親元から離れたい・自立したいため」が約13%高くなっている。一方、市外居住者は市内居住者よりも「実家が市外のため」が約30%高くなっている。

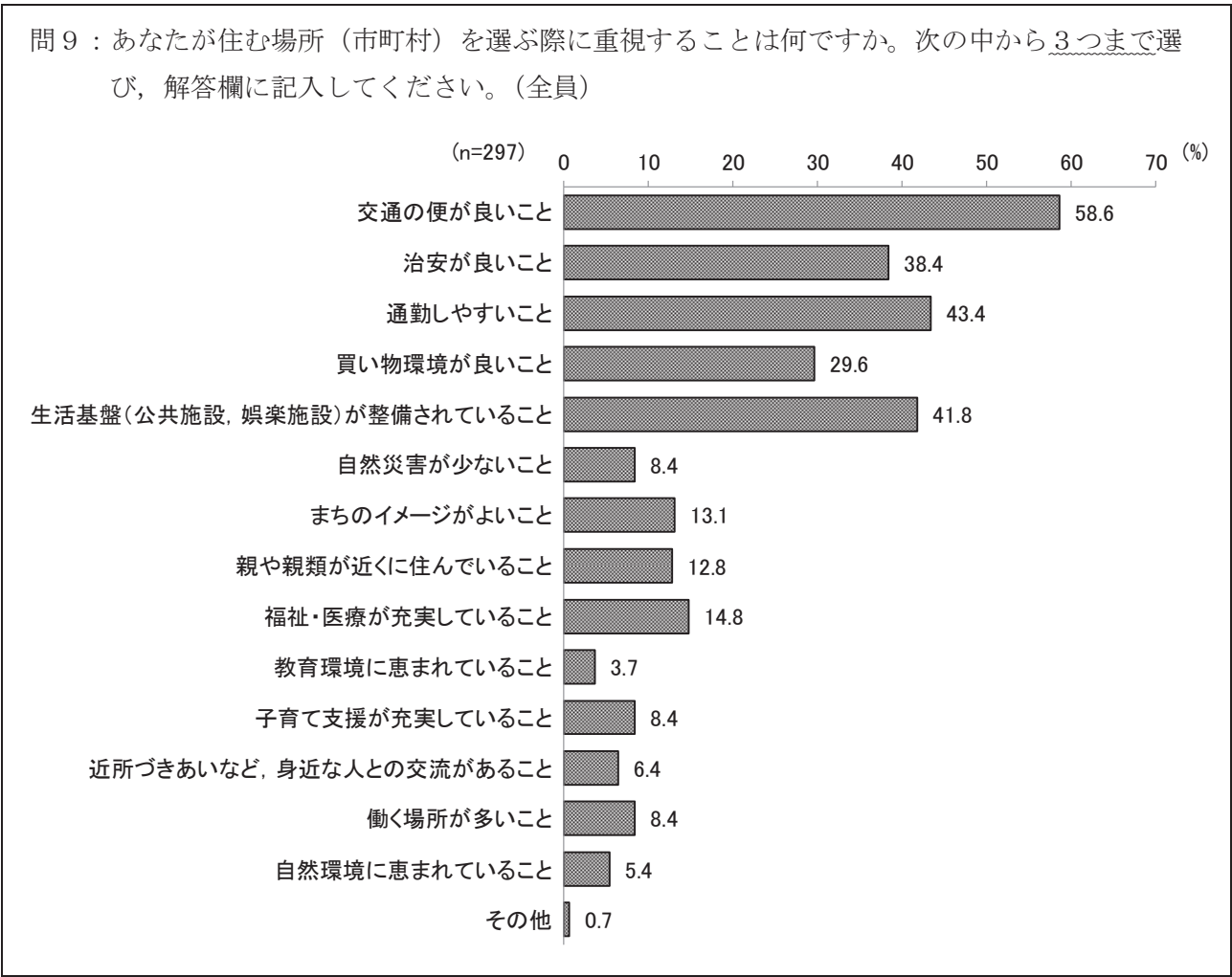
出身地別 定住を希望しない理由



出身地別でみると、市内出身者は回答者数が少ないため参考程度とする。市外出身者は「市外に就職するため」が44.3%、「実家が市外のため」が41.4%と、この2項目が多くを占めている。

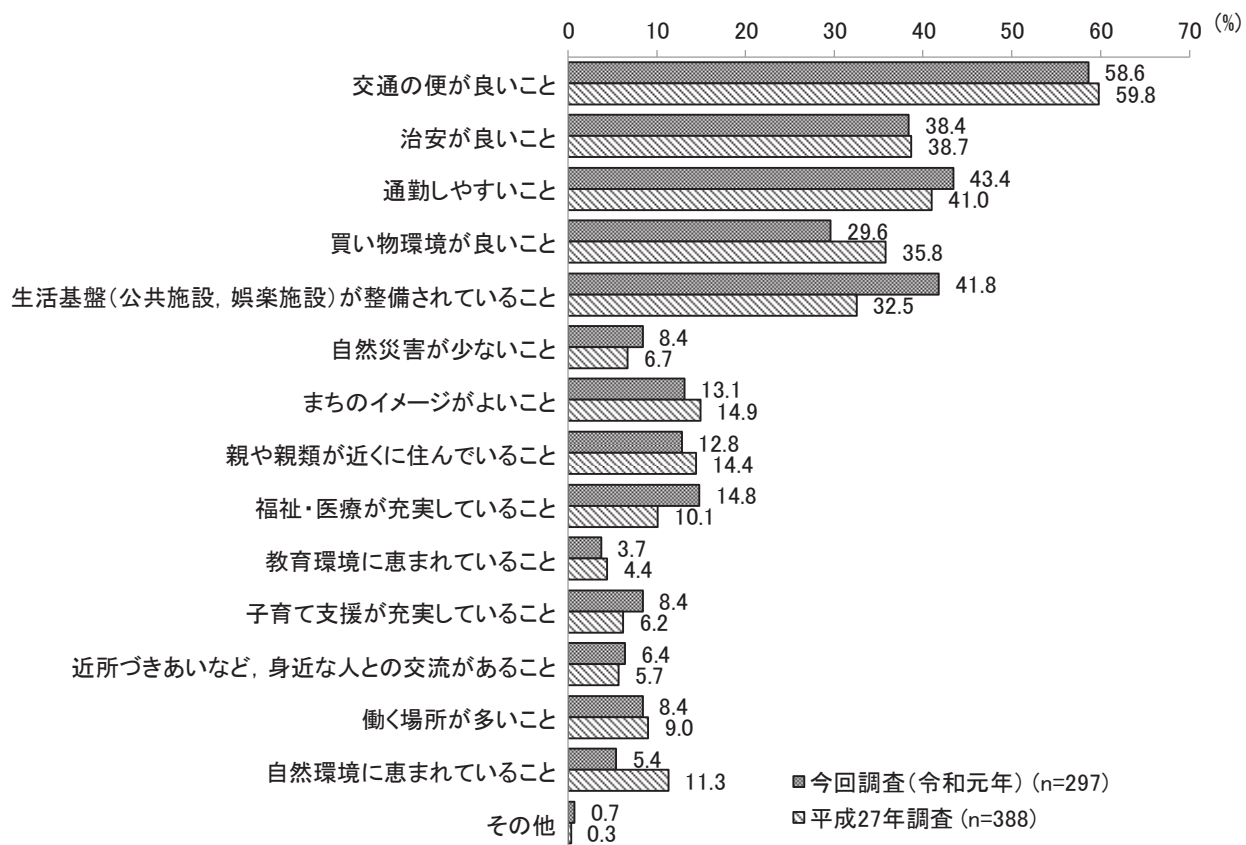
2-3 住む場所を選ぶ際に重視すること（問9）

住む場所に重視する主な要素は生活上の利便性や治安の良さ



住む場所を選ぶ際に重視することをたずねたところ、「交通の便が良いこと」が58.6%で最も多く、以下「通勤しやすいこと」43.4%、「生活基盤（公共施設、娯楽施設）が整備されていること」41.8%、「治安が良いこと」38.4%の順で続いている。住む場所に重視する要素としては、交通の便をはじめとした生活上の利便性や治安の良さが上位を占めている。

平成27年調査結果との比較 住む場所を選ぶ際に重視すること



平成27年調査, 今回調査ともに「交通の便が良いこと」が最も多くなっている。なお, 平成27年調査よりも「生活基盤(公共施設, 娯楽施設)が整備されていること」が約9%増加し, 「買い物環境が良いこと」と「自然環境に恵まれていること」がそれぞれ約6%減少している。

性別，居住地別，出身地別 住む場所を選ぶ際に重視すること

(%)

	n	交通の便が良いこと	治安が良いこと	通勤しやすいこと	買い物環境が良いこと	設(設)が整備されていること 生活基盤(公共施設、 娯楽施設)	自然災害が少ないこと	まちのイメージがよいこと	親や親類が近くに住んでいること	福祉・医療が充実していること	教育環境に恵まれていること	子育て支援が充実していること	近所づきあいなど、身近な人との交流があること	働く場所が多いこと	自然環境に恵まれていること	その他	
全体	297	58.6	38.4	43.4	29.6	41.8	8.4	13.1	12.8	14.8	3.7	8.4	6.4	8.4	5.4	0.7	
性別	男性	186	57.0	36.6	46.2	31.7	40.9	8.6	14.0	9.7	12.4	4.8	7.5	8.1	9.1	6.5	0.5
	女性	111	61.3	41.4	38.7	26.1	43.2	8.1	11.7	18.0	18.9	1.8	9.9	3.6	7.2	3.6	0.9
全体	297	58.6	38.4	43.4	29.6	41.8	8.4	13.1	12.8	14.8	3.7	8.4	6.4	8.4	5.4	0.7	
居住地別	水戸市内	104	54.8	35.6	38.5	29.8	42.3	7.7	21.2	15.4	12.5	3.8	7.7	8.7	11.5	3.8	1.0
	水戸市外	193	60.6	39.9	46.1	29.5	41.5	8.8	8.8	11.4	16.1	3.6	8.8	5.2	6.7	6.2	0.5
全体	296	58.4	38.5	43.6	29.7	41.9	8.4	13.2	12.8	14.9	3.7	8.4	6.4	8.4	5.4	0.7	
出身地別	水戸市内	53	58.5	47.2	45.3	32.1	32.1	11.3	11.3	11.3	15.1	-	9.4	11.3	9.4	3.8	-
	水戸市外	243	58.4	36.6	43.2	29.2	44.0	7.8	13.6	13.2	14.8	4.5	8.2	5.3	8.2	5.8	0.8

※各属性の上位項目に色付けている。 1位 2位 3位

性別でみると、男女ともに「交通の便が良いこと」が1位となっている。男性は「通勤しやすいこと」が女性よりも約8ポイント高い。一方、女性は男性よりも「親や親類が近くに住んでいること」が約8%、「福祉・医療が充実していること」が約7%高くなっている。

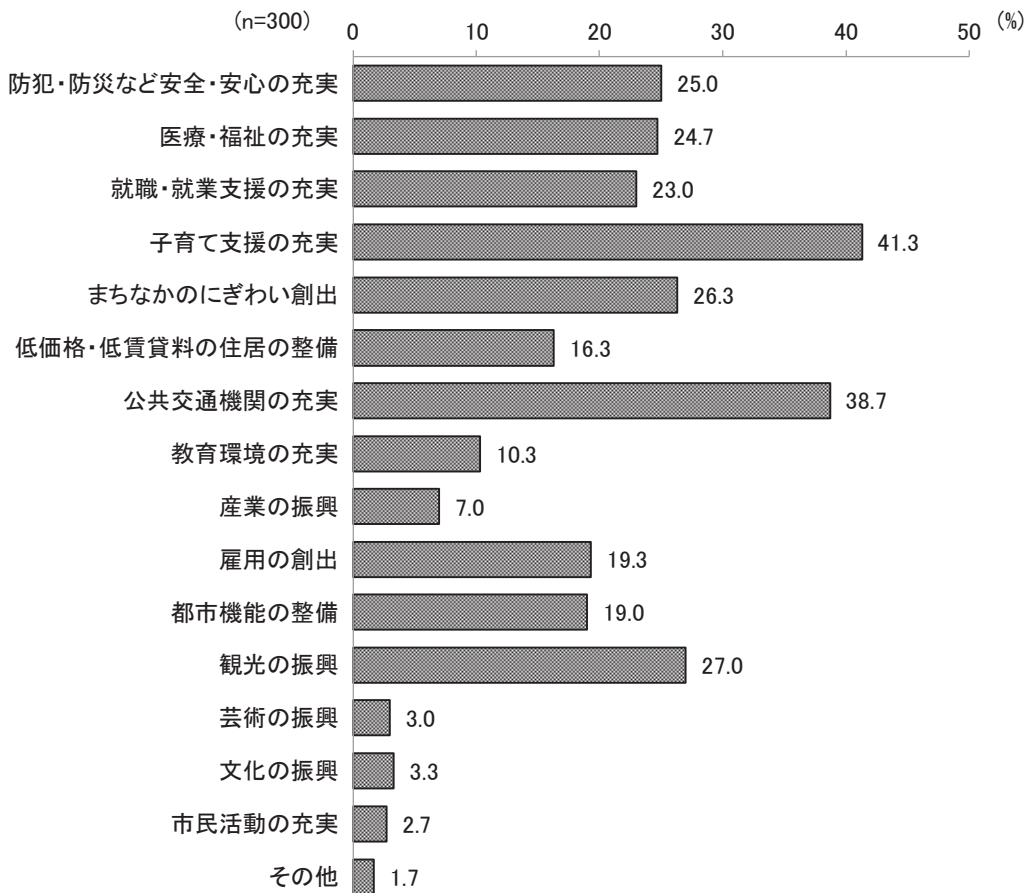
居住地別でみると、市内居住者は「まちのイメージがよいこと」が市外居住者よりも約12%高くなっている。一方、市外居住者は市内居住者よりも「通勤しやすいこと」が約8%、「交通の便が良いこと」が約6%高くなっている。

出身地別でみると、市内出身者は市外出身者よりも「治安が良いこと」が約11%、「近所づきあいなど、身近な人との交流があること」が6%高くなっている。一方、市外出身者は「生活基盤(公共施設、娯楽施設)が整備されていること」が市内出身者よりも約12%高くなっている。

2-4 定住化促進のために行政がすべきこと（問10）

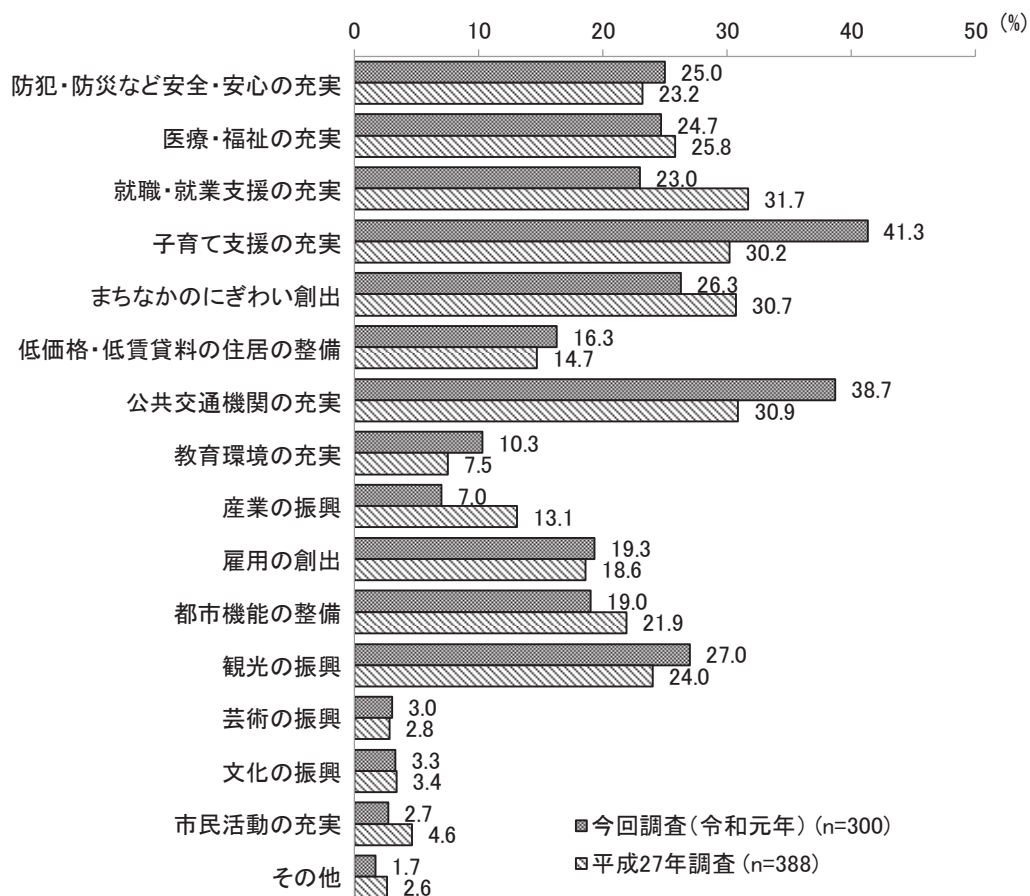
子育て支援と公共交通機関の充実が多い

問10：水戸市の人口を増やす（定住化を促進する）ために、行政はどのようなことに力をいれるべきと思いますか。次の中から3つまで選び、解答欄に記入してください。（全員）



定住化促進のために行政がすべきことをたずねたところ、「子育て支援の充実」が41.3%で最も多く、以下「公共交通機関の充実」38.7%、「観光の振興」27.0%、「まちなかのにぎわい創出」26.3%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 定住化促進のために行政がすべきこと



平成27年調査よりも「子育て支援の充実」が約11%、「公共交通機関の充実」が約8%増加した。一方、「就職・就業支援の充実」は約9%、「産業の振興」は約6%減少している。

性別，居住地別，出身地別 定住化促進のために行政がすべきこと

(%)

		n	防犯・防災 など安全・ 安心の 充実	医療・福祉 の充実	就職・就業 支援の 充実	子育て支 援の充実	まちなか のにぎわ い創出	低価格・ 低賃料の 住居の 整備	公共交通 機関の 充実	教育環境 の充実
全体		300	25.0	24.7	23.0	41.3	26.3	16.3	38.7	10.3
性別	男性	189	26.5	20.6	22.2	39.2	28.0	18.5	36.0	9.5
	女性	111	22.5	31.5	24.3	45.0	23.4	12.6	43.2	11.7
全体		300	25.0	24.7	23.0	41.3	26.3	16.3	38.7	10.3
居住地別	水戸市内	104	18.3	21.2	21.2	43.3	31.7	16.3	37.5	11.5
	水戸市外	196	28.6	26.5	24.0	40.3	23.5	16.3	39.3	9.7
全体		299	24.7	24.7	23.1	41.5	26.4	16.4	38.8	10.4
出身地別	水戸市内	54	24.1	29.6	22.2	42.6	35.2	20.4	42.6	13.0
	水戸市外	245	24.9	23.7	23.3	41.2	24.5	15.5	38.0	9.8

(%)

		n	産業の 振興	雇用の 創出	都市機能 の整備	観光の 振興	芸術の 振興	文化の 振興	市民活動 の充実	その他
全体		300	7.0	19.3	19.0	27.0	3.0	3.3	2.7	1.7
性別	男性	189	6.9	16.4	19.6	30.7	3.7	3.7	3.2	1.6
	女性	111	7.2	24.3	18.0	20.7	1.8	2.7	1.8	1.8
全体		300	7.0	19.3	19.0	27.0	3.0	3.3	2.7	1.7
居住地別	水戸市内	104	6.7	25.0	24.0	25.0	4.8	2.9	2.9	1.0
	水戸市外	196	7.1	16.3	16.3	28.1	2.0	3.6	2.6	2.0
全体		299	7.0	19.4	19.1	27.1	3.0	3.3	2.7	1.7
出身地別	水戸市内	54	3.7	14.8	20.4	16.7	7.4	-	5.6	-
	水戸市外	245	7.8	20.4	18.8	29.4	2.0	4.1	2.0	2.0

※各属性の上位項目に色付けしている。

1位	2位	3位
----	----	----

性別でみると，男女ともに「子育て支援の充実」と「公共交通機関の充実」が上位2項目となっているが，いずれも女性が男性よりも約6～7%高くなっている。また，女性は男性よりも「医療・福祉の充実」が約11%，「雇用の創出」が約8%高くなっている。一方，男性は女性よりも「観光の振興」が10%，「低価格・低賃料の住居の整備」が約6%高くなっている。

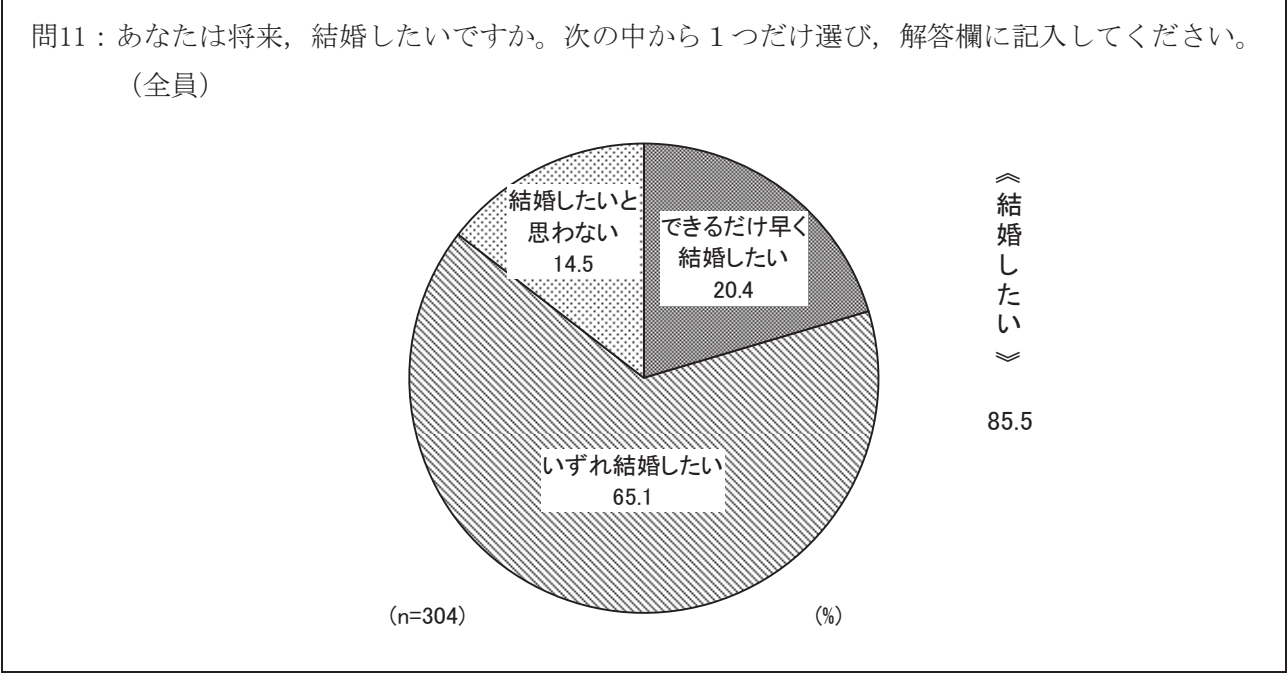
居住地別でみると，市内居住者は市外居住者よりも「雇用の創出」が約9%，「まちなかのにぎわい創出」と「都市機能の整備」が約8%高くなっている。一方，市外居住者は市内居住者よりも「防犯・防災など安全・安心の充実」が約10%，「医療・福祉の充実」が約5%高くなっている。

出身地別でみると，市内出身者は市外出身者よりも「まちなかのにぎわい創出」が約11%，「医療・福祉の充実」が約6%高くなっている。一方，市外出身者は市内出身者よりも「観光の振興」が約13%，「雇用の創出」が約6%高くなっている。

3 結婚・子育て

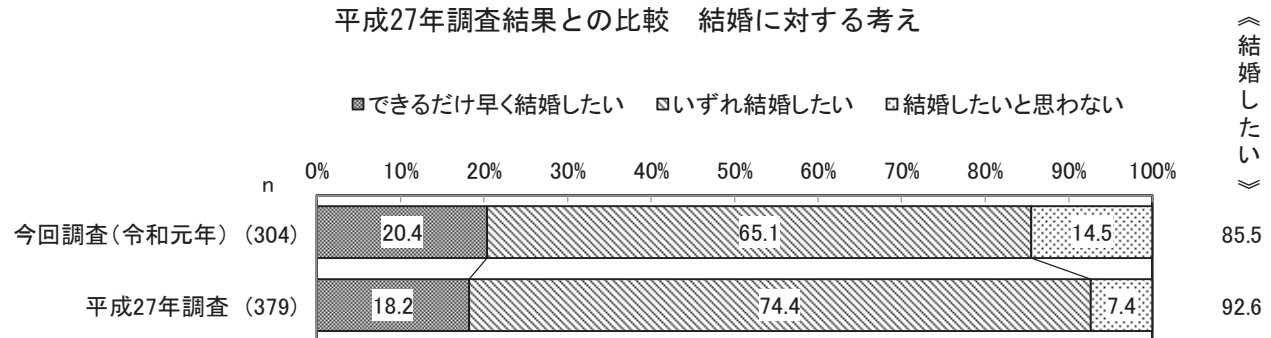
3-1 結婚に対する考え（問11）

86%が結婚の意志あり



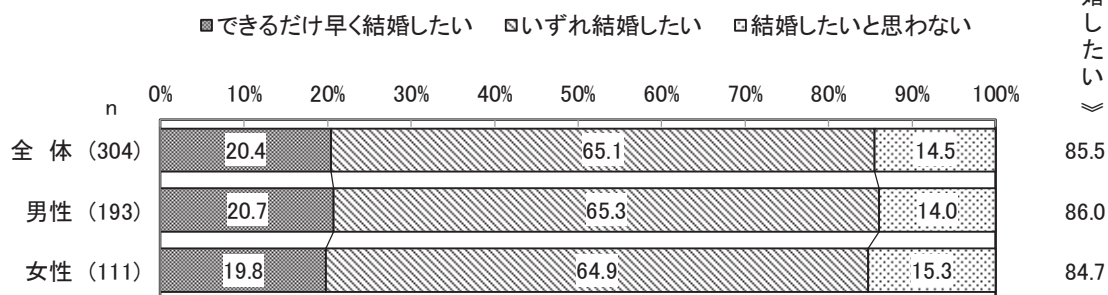
結婚に対する考えをたずねたところ、「できるだけ早く結婚したい」が20.4%、「いずれ結婚したい」が65.1%で、これらを合わせた《結婚したい》は85.5%となっている。一方、「結婚したいと思わない」は14.5%となっている。

平成27年調査結果との比較 結婚に対する考え



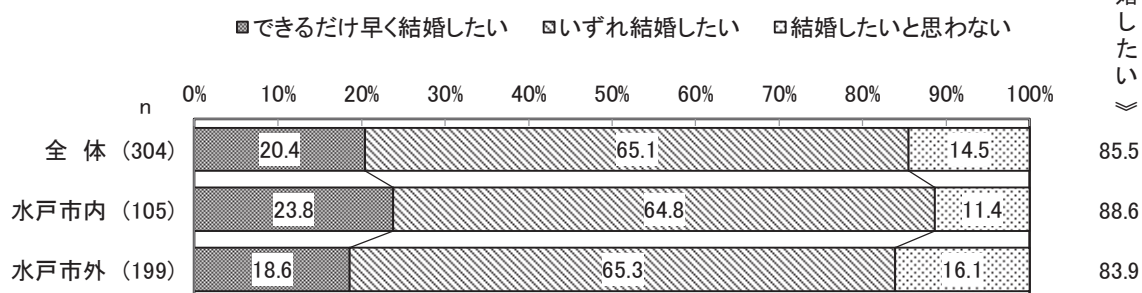
《結婚したい》は平成27年調査よりも約7%減少している。

性別 結婚に対する考え



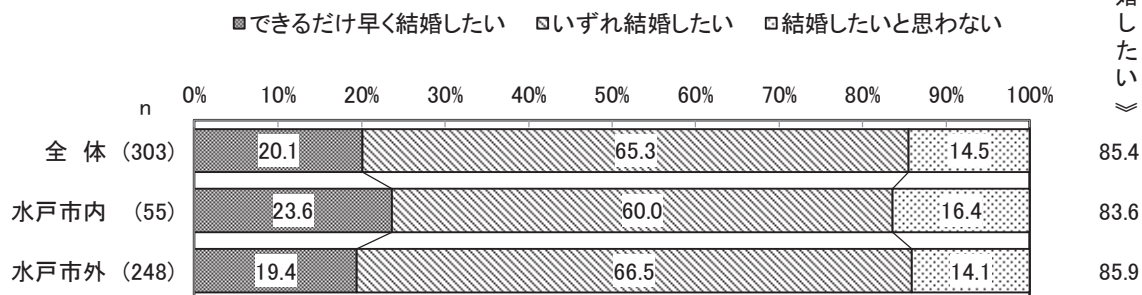
性別で見ると，《結婚したい》は男女ともに85%前後となっている。

居住地別 結婚に対する考え



居住地別で見ると，《結婚したい》は市内居住者が市外居住者よりも約5%高くなっている。

出身地別 結婚に対する考え



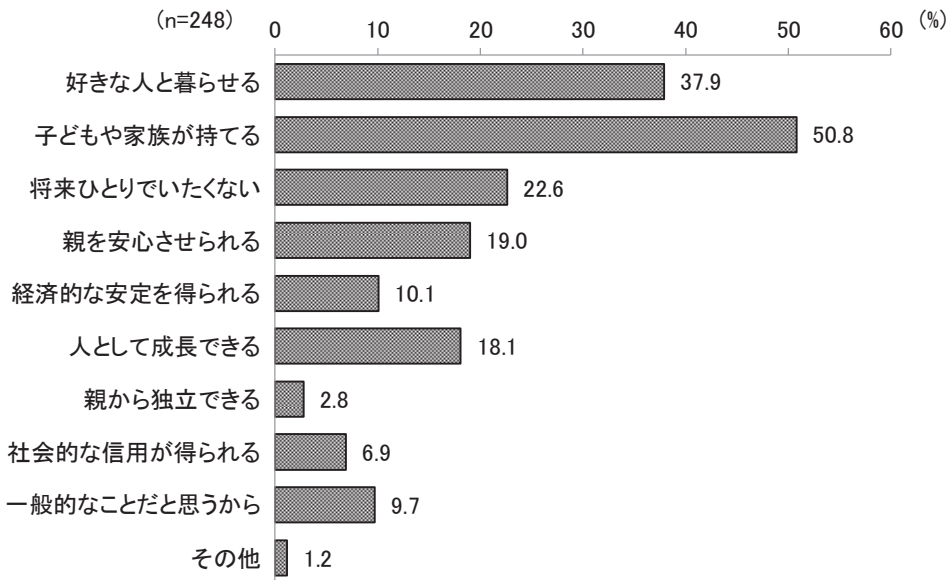
出身地別で見ると，《結婚したい》は市内出身者，市外出身者ともに85%前後となっている。

3-2 結婚したい理由（問12（1））

「子どもや家族が持てる」が最も多い

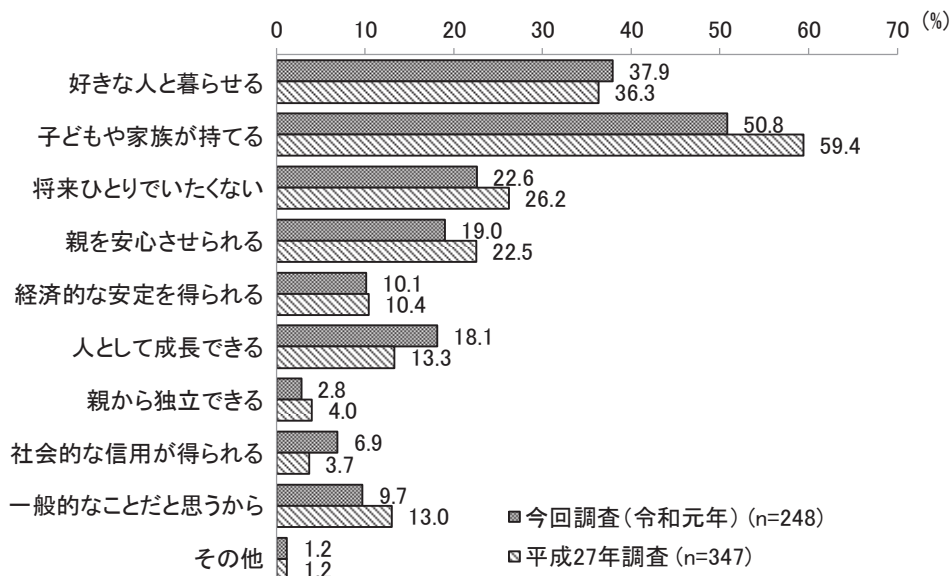
問12：問11で「できるだけ早く結婚したい」、「いずれ結婚したい」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（1）あなたはなぜ結婚したいと思いますか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。



結婚したい理由をたずねたところ、「子どもや家族が持てる」が50.8%で最も多く、以下「好きな人と暮らせる」37.9%、「将来ひとりでいたくない」22.6%、「親を安心させられる」19.0%、「人として成長できる」18.1%の順が続いている。

平成27年調査結果との比較 結婚したい理由



平成27年調査に引き続き「子どもや家族が持てる」が最も多いが、今回調査では約9%減少した。一方、「人として成長できる」は約5%増加している。

性別 結婚したい理由

(%)

	n	好きな人と暮らせる	子どもや家族が持てる	将来ひとりでいたくない	親を安心させられる	経済的な安定を得られる	人として成長できる	親から独立できる	社会的な信用が得られる	一般的なことだと思うから	その他
全体	248	37.9	50.8	22.6	19.0	10.1	18.1	2.8	6.9	9.7	1.2
性別 男性	156	42.9	51.9	19.9	14.7	7.1	19.9	0.6	9.0	10.9	1.3
性別 女性	92	29.3	48.9	27.2	26.1	15.2	15.2	6.5	3.3	7.6	1.1

※各属性の上位項目に色付けしている。

1位	2位	3位
----	----	----

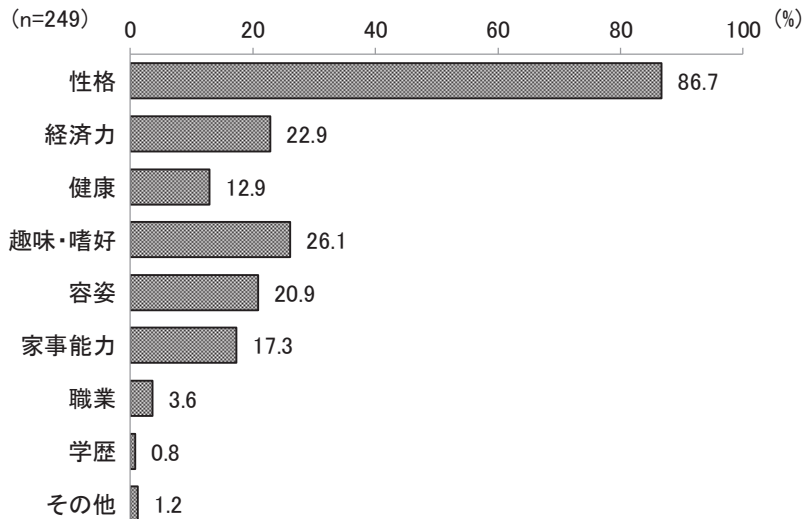
性別でみると、上位項目は男女でほぼ一致している。男性は女性よりも「好きな人と暮らせる」が約14%、「社会的な信用が得られる」が約6%高くなっている。一方、女性は男性よりも「親を安心させられる」が約11%、「経済的な安定を得られる」が約8%、「将来ひとりでいたくない」が約7%、「親から独立できる」が約6%高くなっている。

3-3 結婚相手に求める条件（問12（2））

「性格」が特に多い

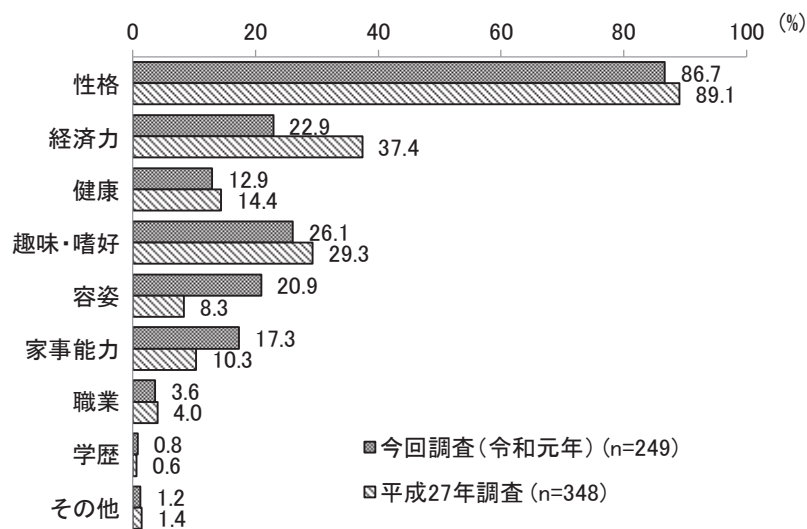
問12：問11で「できるだけ早く結婚したい」、「いずれ結婚したい」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（2）あなたが結婚相手に求める条件は何ですか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。



結婚相手に求める条件をたずねたところ、「性格」が86.7%で最も多く、以下「趣味・嗜好」26.1%、「経済力」22.9%、「容姿」20.9%の順が続いている。

平成27年調査結果との比較 結婚相手に求める条件



平成27年調査、今回調査ともに「性格」が特に多くなっている。なお、平成27年調査よりも「容姿」が約13%、「家事能力」が7%増加した。一方、「経済力」は約15%減少している。

性別 結婚相手に求める条件

(%)

	n	性格	経済力	健康	趣味・嗜好	容姿	家事能力	職業	学歴	その他
全体	249	86.7	22.9	12.9	26.1	20.9	17.3	3.6	0.8	1.2
性別 男性	158	87.3	3.8	13.3	31.0	26.6	22.8	2.5	0.6	1.9
性別 女性	91	85.7	56.0	12.1	17.6	11.0	7.7	5.5	1.1	-

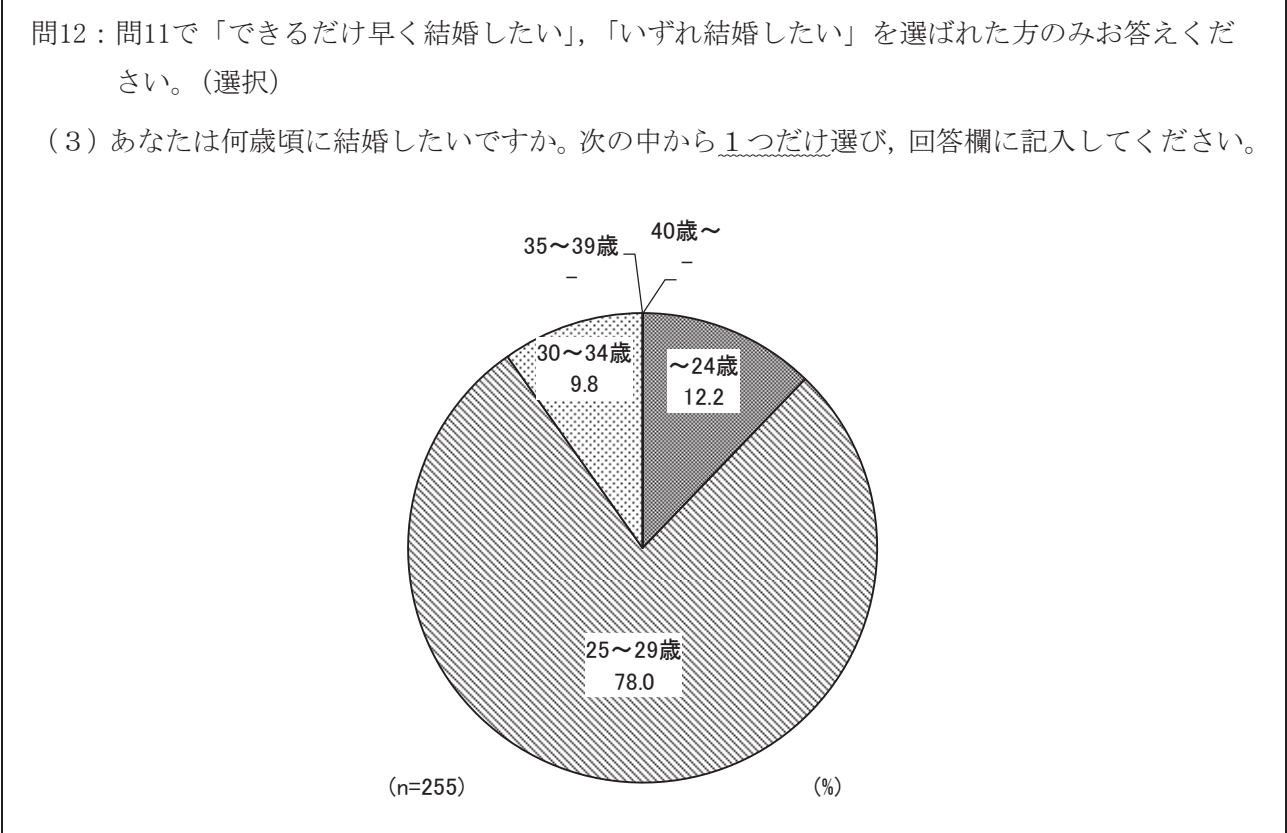
※各属性の上位項目に色付けしている。

1位	2位	3位
----	----	----

性別で見ると、男女ともに「性格」が1位となっている。男性は女性よりも「容姿」が約16%、「家事能力」が約15%、「趣味・嗜好」が約13%高くなっている。一方、女性は男性よりも「経済力」が52.2%高くなっている。

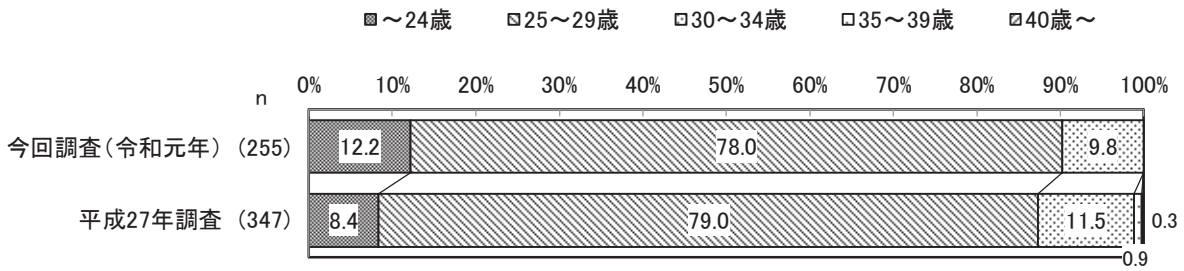
3-4 結婚したい年齢（問12（3））

25～29歳が約8割を占める



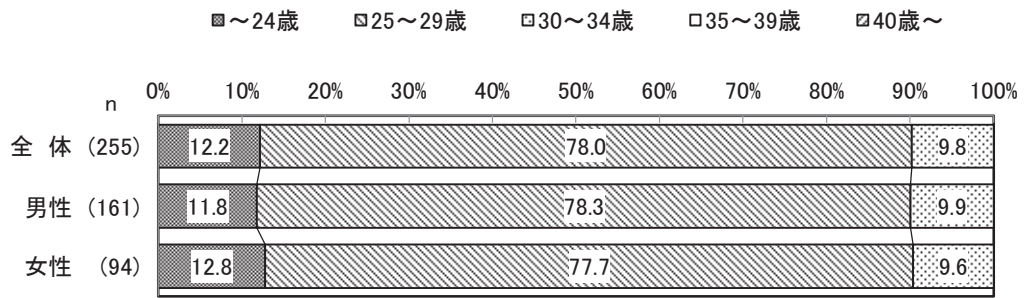
結婚したい年齢をたずねたところ、「25～29歳」が78.0%で最も多く、以下「～24歳」12.2%、「30～34歳」9.8%となっており、35歳以上との回答はなかった。

平成27年調査結果との比較 結婚したい年齢



平成27年調査、今回調査ともに「25～29歳」が約8割を占めている。

性別 結婚したい年齢



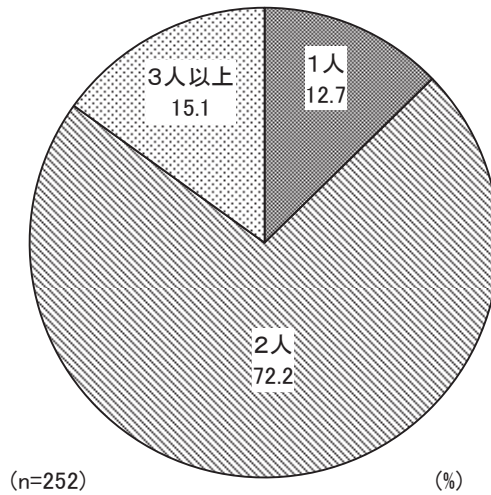
性別で見ると、男女ともに「25～29歳」が約8割を占めている。

3-5 欲しい子どもの人数（問12（4））

2人が7割以上

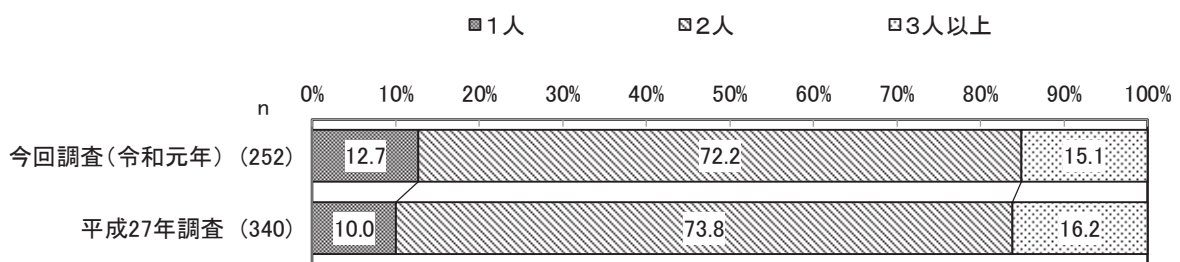
問12：問11で「できるだけ早く結婚したい」、「いずれ結婚したい」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（4）あなたは子どもを何人欲しいですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。



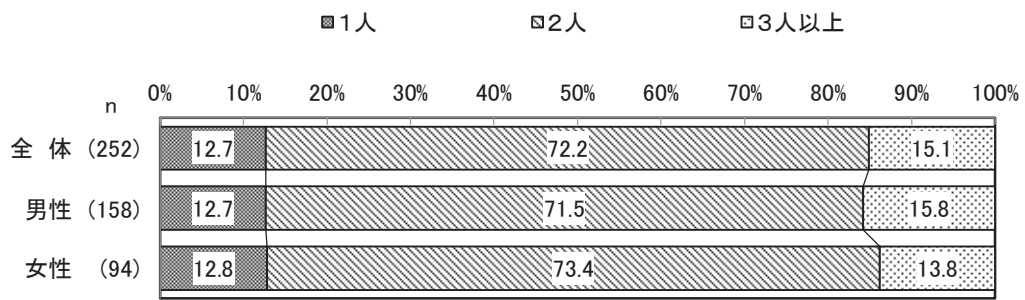
欲しい子どもの人数をたずねたところ、「2人」が72.2%で最も多く、以下「3人以上」15.1%、「1人」12.7%となっている。

平成27年調査結果との比較 欲しい子どもの人数



平成27年調査、今回調査ともに「2人」が7割以上を占めている。

性別 欲しい子どもの人数



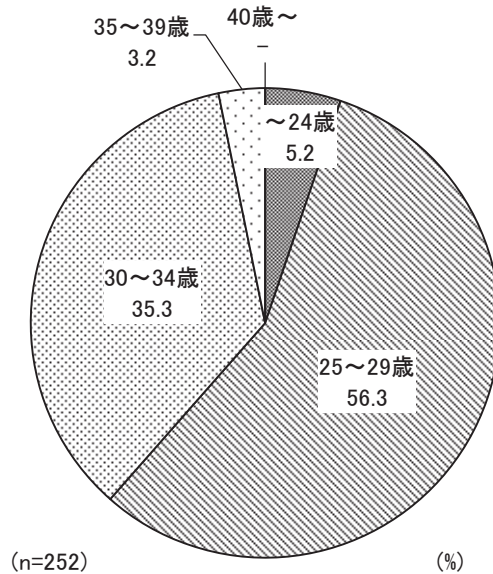
性別で見ると、男女ともに「2人」が7割以上を占めている。

3-6 子どもを持ちたい年齢（問12（5））

25～29歳が過半数

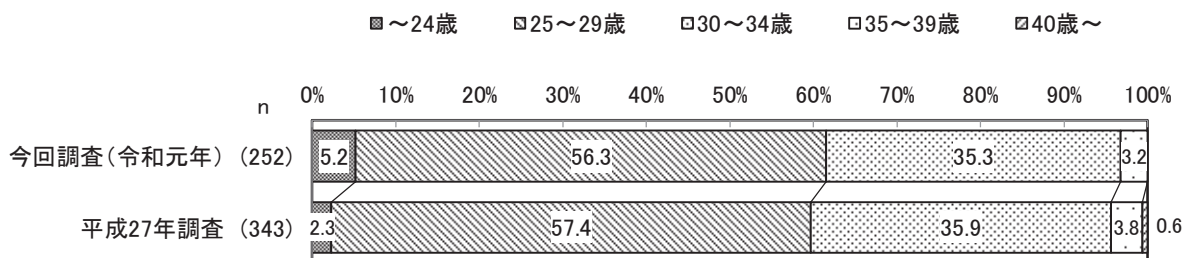
問12：問11で「できるだけ早く結婚したい」、「いずれ結婚したい」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（5）あなたは何歳頃までに子どもを持ちたいですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。



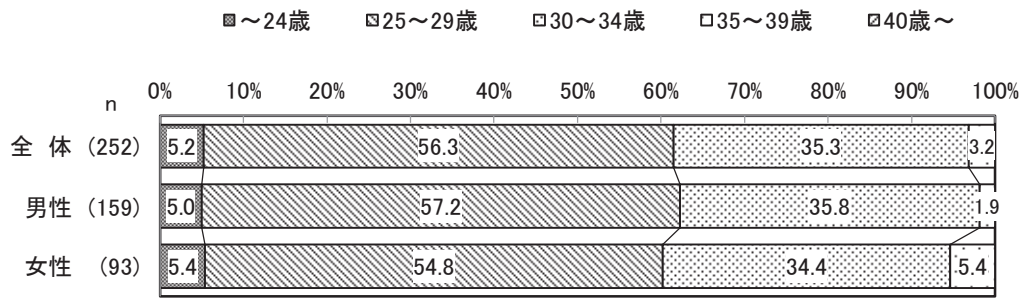
子どもを持ちたい年齢をたずねたところ、「25～29歳」が56.3%で最も多く、以下「30～34歳」35.3%、「～24歳」5.2%、「35～39歳」3.2%の順が続いている。

平成27年調査結果との比較 子どもを持ちたい年齢



平成27年調査、今回調査ともに「25～29歳」が5割台、「30～34歳」が約35%となっている。

性別 子どもを持ちたい年齢



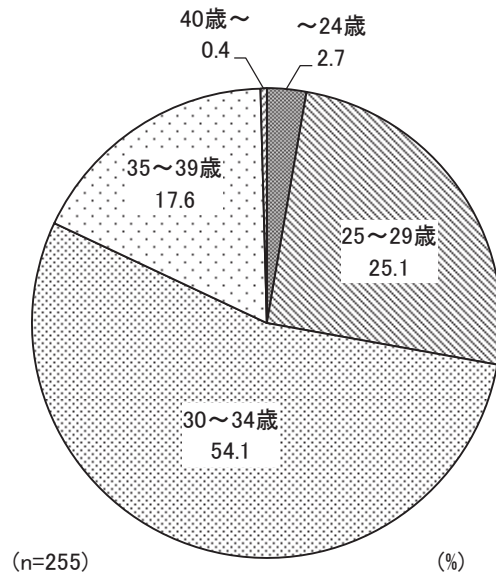
性別で見ると、男女ともに「25～29歳」が5割台となっている。「35～39歳」は女性で5.4%とやや高くなっている。

3-7 安全な出産年齢（問12（6））

30～34歳が過半数

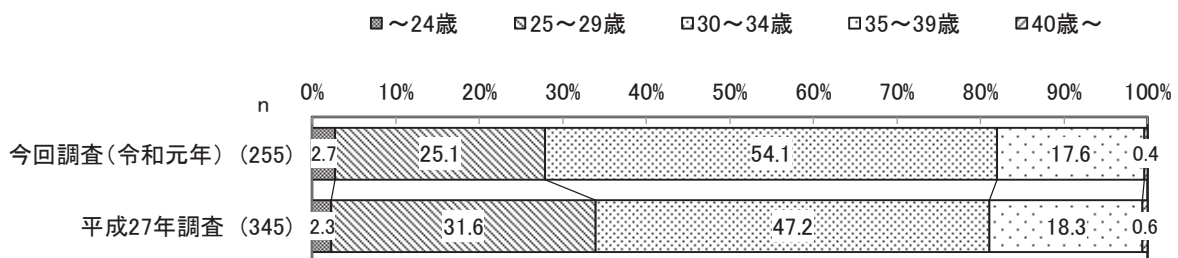
問12：問11で「できるだけ早く結婚したい」、「いずれ結婚したい」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（6）あなたは母子ともに安全な出産年齢は何歳頃までだと思いますか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。



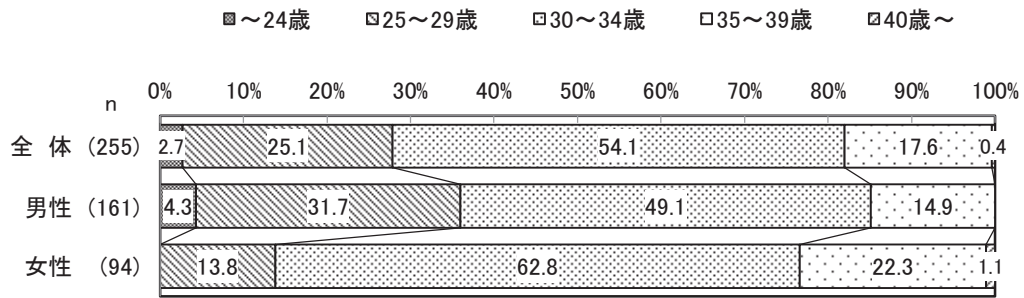
安全な出産年齢をたずねたところ、「30～34歳」が54.1%で最も多く、以下「25～29歳」25.1%、「35～39歳」17.6%、「～24歳」2.7%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 安全な出産年齢



平成27年調査よりも「25～29歳」が約7%減少し、「30～34歳」が約7%増加している。

性別 安全な出産年齢



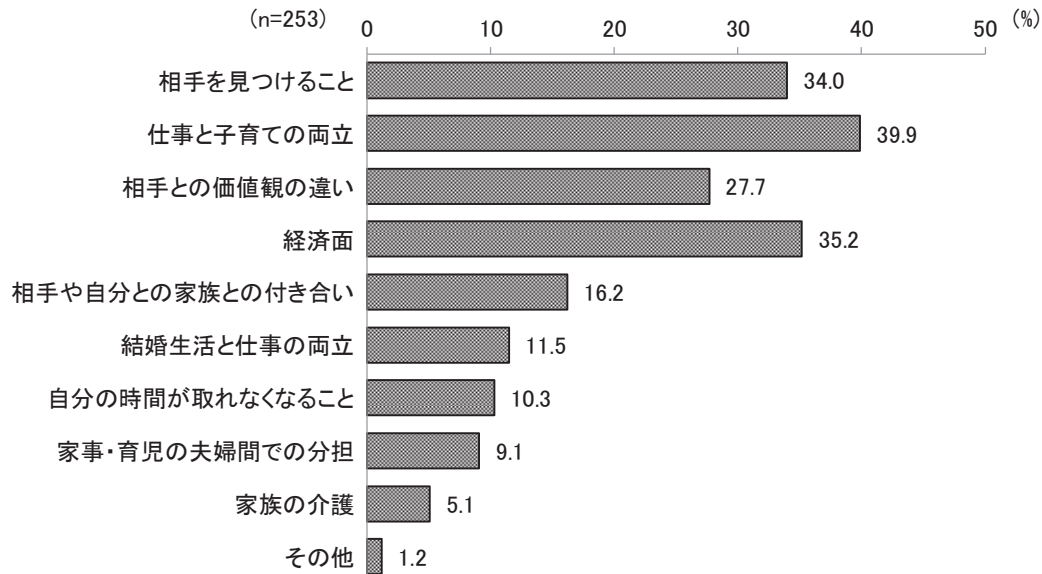
性別で見ると、男性は「25~29歳」が女性よりも約18%高くなっている。一方、女性は男性よりも「30~34歳」が約14%、「35~39歳」が約7%高くなっている。

3-8 結婚や結婚生活で心配なこと（問12（7））

仕事と子育ての両立，経済面，相手を見つけることが多い

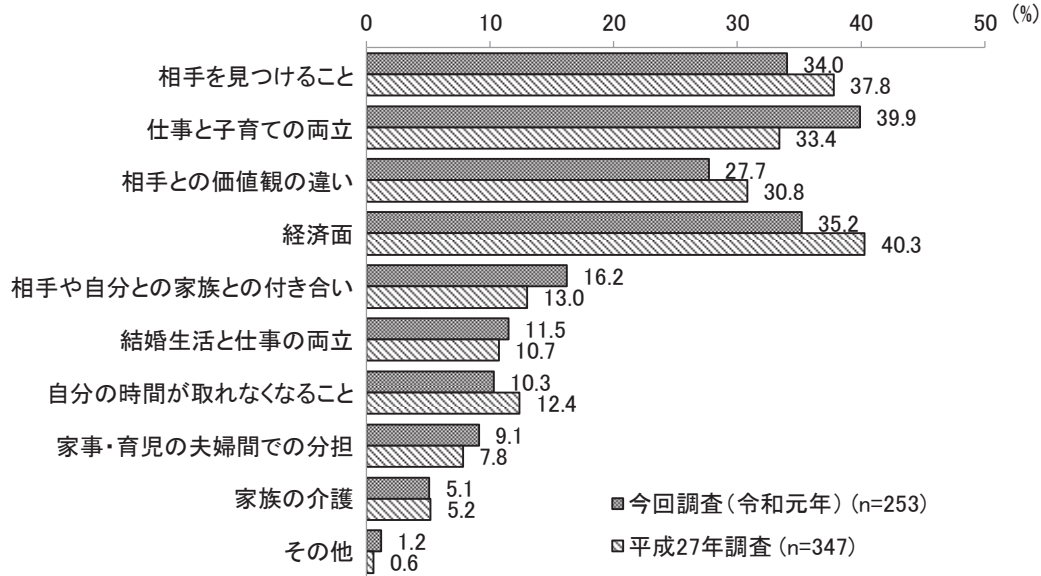
問12：問11で「できるだけ早く結婚したい」、「いずれ結婚したい」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（7）あなたが結婚や結婚生活で心配なことは何ですか。次の中から2つまで選び，回答欄に記入してください。



結婚や結婚生活で心配なことをたずねたところ、「仕事と子育ての両立」が39.9%で最も多く，以下「経済面」35.2%、「相手を見つけること」34.0%、「相手との価値観の違い」27.7%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 結婚や結婚生活で心配なこと



平成27年調査よりも「仕事と子育ての両立」が約7%増加した。一方、「経済面」は約5%減少している。

性別 結婚や結婚生活で心配なこと

		n	相手を見つけること	仕事と子育ての両立	相手との価値観の違い	経済面	相手や自分との家族との付き合い	結婚生活と仕事の両立	自分の時間が取れなくなる	家事・育児の夫婦間での分担	家族の介護	その他
性	全体	253	34.0	39.9	27.7	35.2	16.2	11.5	10.3	9.1	5.1	1.2
別	男性	161	36.6	31.7	29.2	35.4	14.3	11.8	10.6	11.8	4.3	1.9
	女性	92	29.3	54.3	25.0	34.8	19.6	10.9	9.8	4.3	6.5	-

※各属性の上位項目に色付けしている。 1位 2位 3位

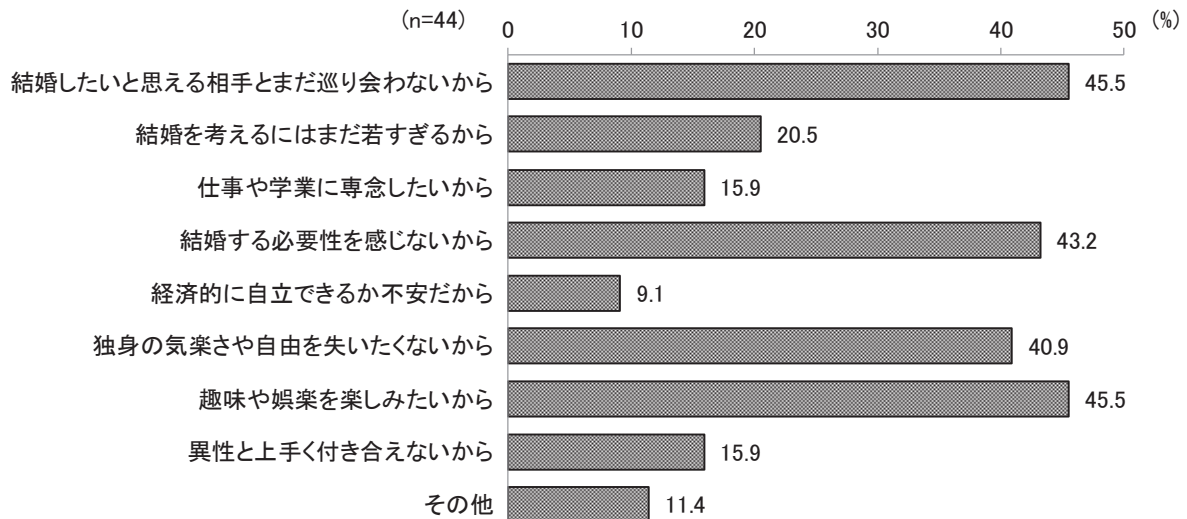
性別で見ると、男性は女性よりも「家事・育児の夫婦間での分担」が約8%、「相手を見つけること」が約7%高くなっている。一方、女性は男性よりも「仕事と子育ての両立」が約23%、「相手や自分との家族との付き合い」が約5%高くなっている。

3-9 結婚したいと思わない理由（問13（1））

結婚したい相手と巡り会わない、趣味や娯楽を楽しみたい、必要性を感じない、気楽さや自由を失いたくないといった理由が多い

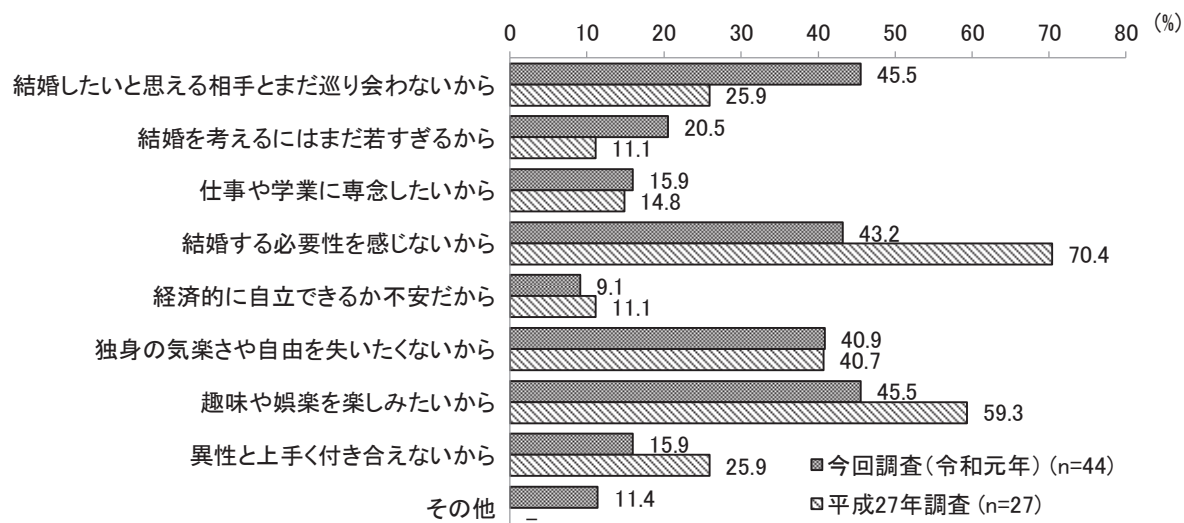
問13：問11で「結婚したいと思わない」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（1）あなたが結婚したいと思わない理由は何ですか。次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。



結婚したいと思わない理由をたずねたところ、「結婚したいと思える相手とまだ巡り会わないから」と「趣味や娯楽を楽しみたいから」がいずれも45.5%で最も多く、以下「結婚する必要性を感じないから」43.2%、「独身の気楽さや自由を失いたくないから」40.9%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 結婚したいと思わない理由



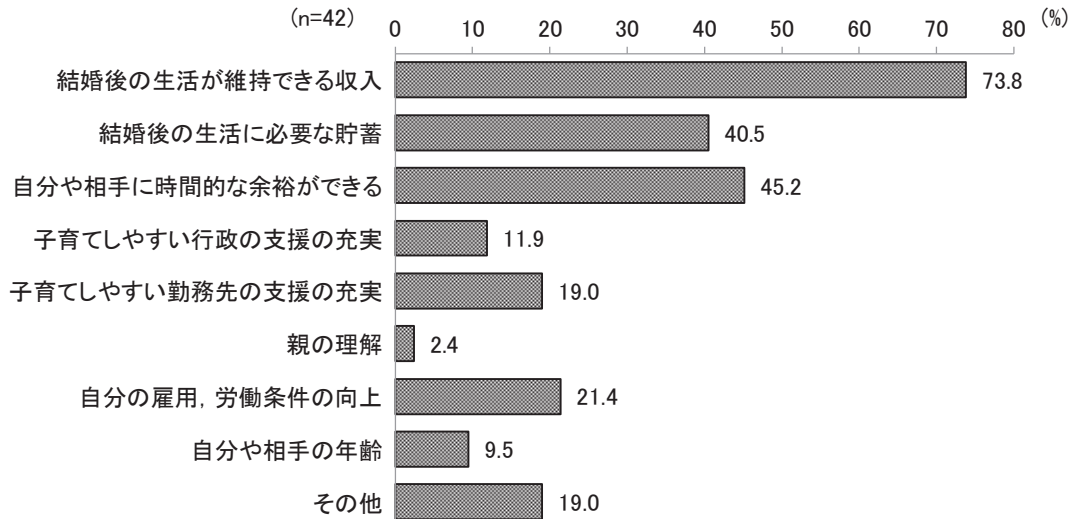
平成27年調査よりも「結婚したいと思える相手とまだ巡り会わないから」が約20%、「結婚を考えるにはまだ若すぎるから」が約9%増加した。一方、「結婚する必要性を感じないから」は約27%、「趣味や娯楽を楽しみたいから」は約14%、「異性と上手く付き合えないから」は10%減少している。

3-10 結婚したいと思える条件（問13（2））

「結婚後の生活が維持できる収入」が特に多い

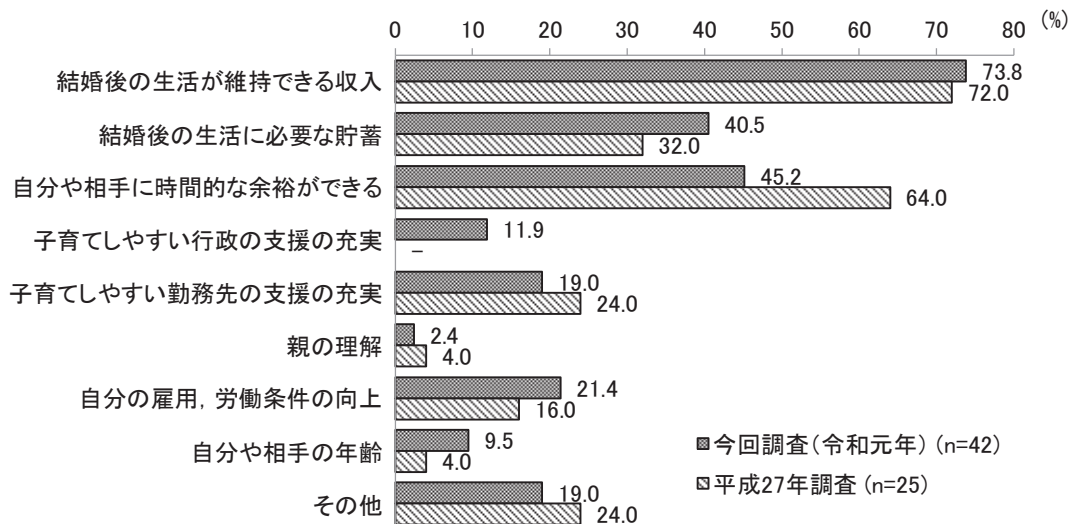
問13：問11で「結婚したいと思わない」を選ばれた方のみお答えください。（選択）

（2）あなたが結婚したいと思えるようになるためには、どのようなものが necessary ですか。次の中から3つまでを選び、回答欄に記入してください。



結婚したいと思える条件をたずねたところ、「結婚後の生活が維持できる収入」が73.8%で最も多く、以下「自分や相手に時間的に余裕ができる」45.2%、「結婚後の生活に必要な貯蓄」40.5%、「自分の雇用、労働条件の向上」21.4%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 結婚したいと思える条件

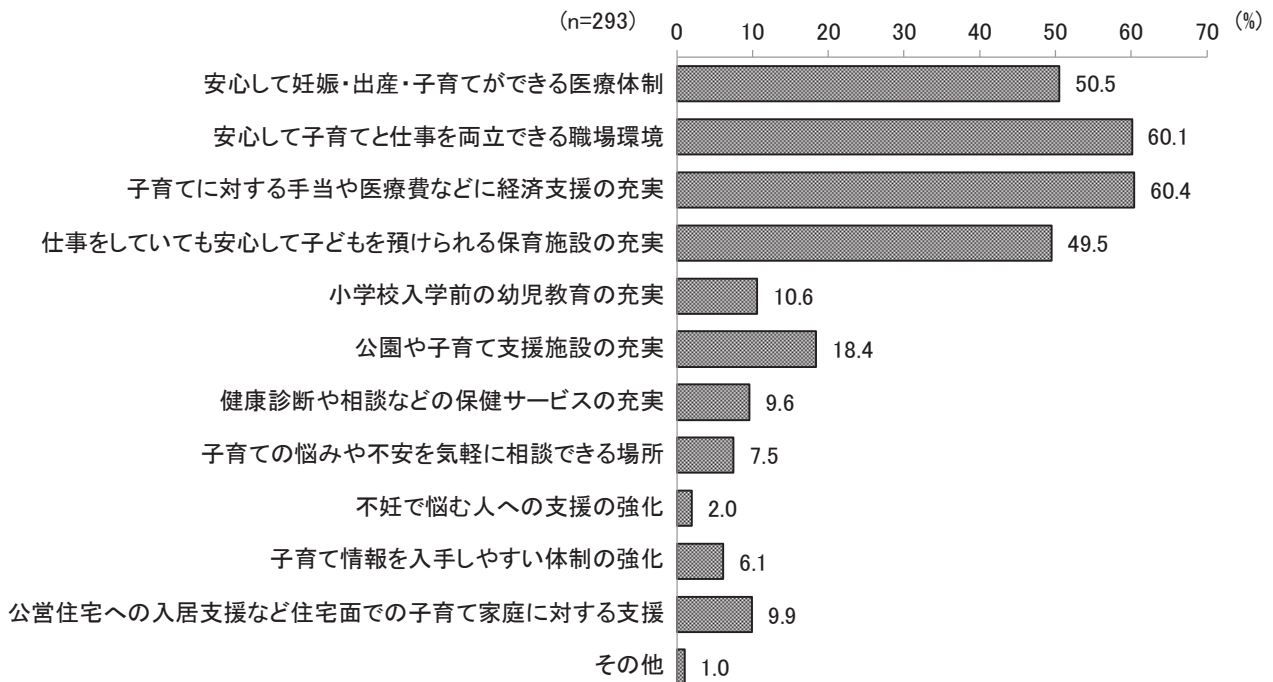


平成27年調査、今回調査ともに「結婚後の生活が維持できる収入」が最も多くなっている。なお、平成27年調査よりも「子育てしやすい行政の支援の充実」が約12%、「結婚後の生活に必要な貯蓄」が約9%、「自分の雇用、労働条件の向上」が約5%増加した。一方、「自分や相手に時間的に余裕ができる」は約19%、「子育てしやすい勤務先の支援の充実」は5%減少している。

3-11 行政に力を入れてほしい子育て支援策（問14）

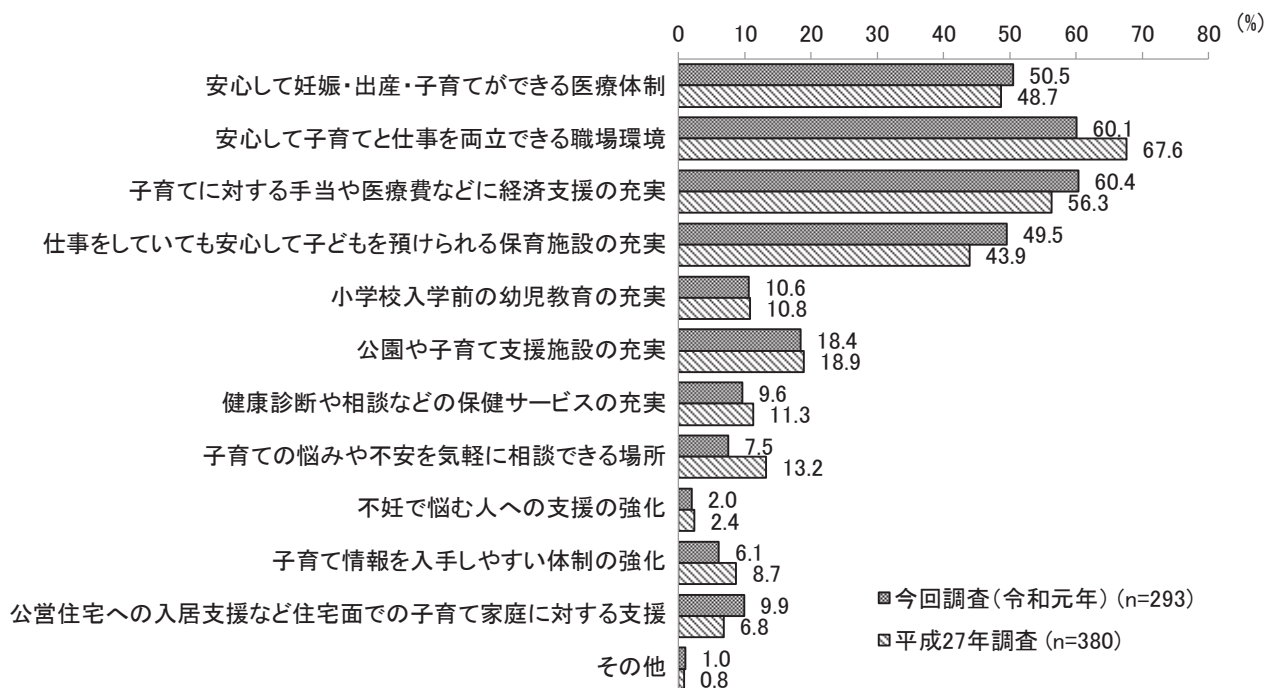
経済支援の充実、子育てと仕事を両立できる職場環境が特に多い

問14：あなたが今後子育て支援の充実に向けて、行政により力を入れて欲しい支援策は何ですか。
次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。（全員）



行政に力を入れてほしい子育て支援策をたずねたところ、「子育てに対する手当や医療費などに経済支援の充実」が60.4%で最も多く、以下「安心して子育てと仕事を両立できる職場環境」60.1%、「安心して妊娠・出産・子育てができる医療体制」50.5%、「仕事をしても安心して子どもを預けられる保育施設の充実」49.5%の順で続いている。

平成27年調査結果との比較 行政に力を入れてほしい子育て支援策



平成27年調査よりも「仕事をしながら安心して子どもを預けられる保育施設の充実」が約6%増加した。一方、「安心して子育てと仕事を両立できる職場環境」は約8%、「子育ての悩みや不安を気軽に相談できる場所」は約6%減少している。

性別，居住地別，出身地別 行政に力を入れてほしい子育て支援策

(%)

	n	安心して妊娠・出産・子育てができる医療体制	安心して子育てと仕事を両立できる職場環境	子育てに経済支援の充実	仕事を預けられるも保育施設の充実	小学校入学前の幼児教育の充実	公園や子育て支援施設の充実	健康診断や相談などの保健サービス	相談できる場所	不妊で悩む人への支援の強化	子育て情報の入手しやすい体制	公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する支援	その他
全体	293	50.5	60.1	60.4	49.5	10.6	18.4	9.6	7.5	2.0	6.1	9.9	1.0
性別	男性	184	52.2	54.9	62.0	13.6	19.6	10.3	8.7	0.5	6.0	12.0	1.1
	女性	109	47.7	68.8	57.8	5.5	16.5	8.3	5.5	4.6	6.4	6.4	0.9
全体	293	50.5	60.1	60.4	49.5	10.6	18.4	9.6	7.5	2.0	6.1	9.9	1.0
居住地別	水戸市内	101	55.4	60.4	54.5	10.9	17.8	11.9	5.0	3.0	9.9	8.9	1.0
	水戸市外	192	47.9	59.9	63.5	10.4	18.8	8.3	8.9	1.6	4.2	10.4	1.0
全体	292	50.7	60.3	60.6	49.3	10.3	18.5	9.6	7.5	2.1	6.2	9.6	1.0
出身地別	水戸市内	53	62.3	62.3	58.5	3.8	22.6	13.2	1.9	1.9	7.5	5.7	-
	水戸市外	239	48.1	59.8	61.1	49.0	11.7	17.6	8.8	8.8	5.9	10.5	1.3

※各属性の上位項目に色付けしている。 1位 2位 3位

性別でみると，上位項目は男女でおおむね一致している。男性は女性よりも「小学校入学前の幼児教育の充実」が約8%，「公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する支援」が約6%高くなっている。一方，女性は男性よりも「安心して子育てと仕事を両立できる職場環境」が約14%，「仕事をしても安心して子どもを預けられる保育施設の充実」が約13%高くなっている。

居住地別でみると，市内居住者は市外居住者よりも「安心して妊娠・出産・子育てができる医療体制」が約8%，「子育て情報の入手しやすい体制の強化」が約6%高くなっている。一方，市外居住者は「子育てに対する手当や医療費などに経済支援の充実」が市内居住者よりも9%高くなっている。

出身地別でみると，市内出身者は市外出身者よりも「安心して妊娠・出産・子育てができる医療体制」が約14%，「公園や子育て支援施設の充実」が5%高くなっている。一方，市外出身者は市内出身者よりも「小学校入学前の幼児教育の充実」が約8%，「子育ての悩みや不安を気軽に相談できる場所」が約7%高くなっている。

III 分析結果のまとめ

1 職業意識・職業観

- ・将来の就職希望をみると、平成27年調査に引き続き、全般的に「公務員」志向が強く、希望職種では約7割を占めている。それ以外の職種は「事務系」が4割弱で続き、「企画系」、「サービス系」、「営業系」が1割台で、その他の職種は1割未満であった。分野でみると、公務員以外の民間では「広告・出版」、「旅行・観光」などの希望者が多くなっている。男女別では、男性は「公務員」が特に多く、女性は「広告・出版」、「旅行・観光」、「食品・化粧品」が比較的多くなっている。
- ・就職・進学先を決める際の情報源としては、「会社のホームページ」や「就活サイト」といったインターネット上の情報及び実際に「会社訪問」をするといった回答とともに、「大学・先生・先輩」や「親・兄弟・姉妹」などの口コミでの情報も多くの学生が参考をしている。また、女性は男性よりも全体的に参考にしたいと思う情報元が多くなっている。
- ・職業や就職先の選択にあたって「賃金・給与」を重視するとの回答は平成27年調査で最も多かったが、今回調査ではさらに増加し65%となっている。他にも「休日」や「会社の安定性・将来性」、「福利厚生」などが増加し、一方で「自分に向いているか」や「やりがい」などは減少していることから、学生が一段と就職先や仕事の待遇について現実的にみるようになったことがうかがえる。
- ・これらの学生の水戸市内への就職意向は全体で22%で、平成27年調査から若干増加した。男性、水戸市内居住者または出身者は水戸市内への就職意向が強く、特に水戸市内出身者は市内希望が65%を占めている。また、男性は女性よりも市内への就職意向が強い。
- ・水戸市内で就職したい理由は「住みやすさ」、「希望する職種の存在」、「愛着」、「市への貢献」などが多く、水戸市外で就職したい理由は「希望する職種の存在」、「Uターン志向」、「自立したい」、「都会志向」など様々である。
- ・水戸市内での就職希望者が行政に希望することとしては、「企業への労働条件の向上の働きかけ」が特に望まれており、「就職情報の提供」、「就労体験・インターンシップ」、「企業への求人増の働きかけ」を求める人も多い。また、平成27年調査より「職場見学の充実」や「就職活動講座やセミナーの充実」を求める人が増加している。
- ・就職希望場所が水戸市外の方は、全体の72%を占めるが、そのうち64%が水戸市内の求人情報も希望しており、高いニーズがみられた。

2 水戸市への定住意向

- ・水戸市内居住者の定住意向は全体では38%にとどまるが、市内出身で現在も市内に居住している層では56%と高くなっている。また、市内居住者の定住意向は平成27年調査から変化がみられないが、市外居住者の水戸市への居住意向は平成27年調査より増加した。男女別でみると、男性は半数近くが定住意向を示しているが、女性の定住意向は25%にとどまり、転出意向が6割を占めている。
- ・水戸市外居住者の水戸市への居住意向は、近いうちに（1、2年のうち）または将来的に住みたいと答えた人は少なかったが、「機会があったら住みたい」と約半数が回答しており、多くの学生が「水戸市に住んでもよい」と考えていることがうかがえる。
- ・水戸市から転出したい（住みたくない）理由は、「市外への就職」と「実家が市外のため」が多い。

- ・住む場所を選ぶ際に重視することとしては、「交通の便」が59%で最も多く、「通勤のしやすさ」、「生活基盤（公共施設、娯楽施設）」、「治安」なども多くなっている。また、人口増加や定住化促進のために行政がすべきこととしては「子育て支援」が最も多いが、「公共交通機関の充実」が次いでおり、居住する条件として生活上の利便性を重視する学生が多いことがわかる。

3 結婚・子育て

- ・性別などの属性に関わらず学生の8割以上が結婚を希望している。
- ・結婚相手に求める条件は、「性格」が男女ともに求められており、それに次いで、男性の場合は「趣味・嗜好」、「容姿」、「家事能力」、女性の場合は「経済力」を相手に求めている。
- ・結婚したい年齢は8割が「25～29歳」とした。持ちたい子どもの人数は「2人」が7割強を占め、「3人以上」とした人は全体の15%であった。
- ・結婚を希望する人の4割が「仕事と子育ての両立」、3割超が「経済面」や「相手を見つけること」を不安としており、結婚を希望しない人においても、結婚したいと思える条件として「結婚後の生活が維持できる収入」を挙げた人が7割を超え、経済的な不安が解消されれば結婚したいと思えるようになると答えた人が多かった。
- ・子育て支援策としては、「経済支援の充実」及び「子育てと仕事を両立できる職場環境」を求める人がいずれも6割と多く、医療体制や保育施設の充実も多く求められている。

4 まとめ

調査対象とした多くの学生が、結婚・子育ての希望を持っているものの、結婚で心配なこととして「経済面」、結婚したい条件として「結婚後の生活が維持できる収入」を挙げる人が多く、将来の経済的な不安をイメージしている。そのため、水戸市では、学生が求めるような雇用環境（選択できる職種や安定した給与など）を充実するとともに、水戸市内での就業機会について、学生に対し、適切に（学部などに配慮した）市内企業等の就職に関する情報提供を行っていくことが重要である。

また、水戸市への定住意向について、市外居住者では定住希望者の増加傾向が認められたものの、市内居住者は平成27年調査、今回調査ともに4割弱にとどまっており、特に女性で低いことから、若い女性が住んでみたいと思える環境づくりが課題である。

具体的には、公共交通機関の充実など、生活上の利便性や治安の良さに加えて、子育て施策としての経済支援の充実、子育てと仕事を両立できる職場環境の整備を求める者が多かったことから、これらの施策に一層力を入れていくことが重要である。

資料編

1 集計表

■あなたご自身について

(上段：件 下段：%)

学校

調査数	茨城大学	常磐大学	大原学園
305	71	144	90
100.0	23.3	47.2	29.5

(1) 性別

調査数	男性	女性
305	193	112
100.0	63.3	36.7

(2) 居住地

調査数	水戸市内	水戸市外
305	105	200
100.0	34.4	65.6

(3) 出身地

調査数	水戸市内	水戸市外	無回答
305	55	249	1
100.0	18.0	81.6	0.3

【職業意識・職業観について】

(上段：件 下段：%)

問1 (1) 就職を希望する職種

調査数	事務系	サービス系	技術系	企画系	製造系	販売系	営業系	研究・開発系	公務員	その他
305	115	49	11	52	7	20	37	4	213	9
100.0	37.7	16.1	3.6	17.0	2.3	6.6	12.1	1.3	69.8	3.0

問1 (2) 就職を希望する分野

調査数	福祉・医療	公務員	教員	食品・化粧品	電気・機械	建築・土木	広告・出版	ファッション	旅行・観光	IT系	農林水産	芸能・スポーツ
303	8	235	1	26	4	5	38	11	34	21	3	14
100.0	2.6	77.6	0.3	8.6	1.3	1.7	12.5	3.6	11.2	6.9	1.0	4.6

調査数	インテリア	金融・証券・保険	弁護士・税理士	外食	不動産	理美容	コンサルタント	配送	その他
15	30	14	4	23	4	13	-	-	14
5.0	9.9	4.6	1.3	7.6	1.3	4.3	-	-	4.6

問2 就職・進学先を決める際の情報元

調査数	会社のホームページ	就活サイト	会社訪問	新聞	就職情報誌	親・姉妹・兄弟	先輩・先生	友達	その他
300	196	133	140	10	86	62	151	31	4
100.0	65.3	44.3	46.7	3.3	28.7	20.7	50.3	10.3	1.3

問3 職業や就職先を選ぶときに重視すること

調査数	賃金・給与	休日(週休2日)	自分に向いているか	やりがいを感じるか	勤務時間や残業の有無	会社の安定性・将来性	職業(例：技術職など)	福利厚生(例：充実)	勤務地(通勤時間)	雇用形態(正社員・非正社員)	免許・資格が活かせるか	将来に役立つ(起業・独立など)
282	184	123	112	87	46	77	28	54	17	23	12	7
100.0	65.2	43.6	39.7	30.9	16.3	27.3	9.9	19.1	6.0	8.2	4.3	2.5

調査数	業種(例：建設業、製造業、サービス業など)	会社の魅力	会社の規模・従業員数	会社の知名度・評判	その他
11	18	1	4	5	
3.9	6.4	0.4	1.4	1.8	

【職業意識・職業観について】

(上段：件 下段：%)

問4 将来就職を希望する場所

調査数	水戸市で就職	水戸市外で就職	その他
303	68	217	18
100.0	22.4	71.6	5.9

問5 (1) 水戸市で就職を希望する理由

調査数	水戸市に愛着がある・	魅力的なまちである	住みやすい・生活しやすい	家族がいる	希望する職種がある	水戸市に貢献したい	他市町村の情報がか	給料などに満足できる	親が勧める	友達や仲間がいる	その他
63	18	5	25	13	19	17	8	2	4	3	-
100.0	28.6	7.9	39.7	20.6	30.2	27.0	12.7	3.2	6.3	4.8	-

問5 (2) 市内での就職に向けて行政に希望すること

調査数	企業への働きかけの	企業誘致による雇用の	市内企業への求人増の	働きかけ	就職情報の提供の充実	職業訓練の充実	就労体験・インターン	面接会社説明会や就職	職場見学の充実	就活の充実	その他
66	31	15	22	25	14	25	8	13	12	-	
100.0	47.0	22.7	33.3	37.9	21.2	37.9	12.1	19.7	18.2	-	

問6 (1) 市外で就職を希望する理由

調査数	希望する職種がある	自立したい	給料などに満足	市外(都会)に住みたい	親が勧める	出身地(Ｕターン)に戻る	その他
214	78	67	14	66	8	75	15
100.0	36.4	31.3	6.5	30.8	3.7	35.0	7.0

問6 (2) 市内の求人情報の希望

調査数	とてもそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
216	44	95	50	27
100.0	20.4	44.0	23.1	12.5

【水戸市への定住意向について】

(上段：件 下段：%)

問7 定住意向【既に水戸市にお住まいの方】

調査数	ずっと住み続けたい	当分は住んでいたい	近い(1,2年のうち)うちに転出した	将来は転出したい	分からない
105	17	23	20	19	26
100.0	16.2	21.9	19.0	18.1	24.8

問7 定住意向【水戸市外にお住まいの方】

調査数	将来的には住みたい	機会があつたら住みたい	近い(1,2年のうち)うちに住みたい	住みたいと思わない	分からない
198	4	95	2	42	55
100.0	2.0	48.0	1.0	21.2	27.8

問8 (1) 定住を希望しない理由

調査数	市外に就職するため	実家が市外のため	親元から離れたため	自立したため	親が勧めるから	友達が転出するから	その他
81	33	29	11	1	-	-	7
100.0	40.7	35.8	13.6	1.2	-	-	8.6

問9 住む場所を選ぶ際に重視すること

調査数	交通の便が良いこと	治安が良いこと	通勤しやすいこと	買い物環境が良いこと	生活基盤(公共施設, 娯楽施設)が整備されていること	自然災害が少ないこと	まちなかのイメージがよいこと	親や親類が近くに住んでいること	福祉・医療が充実していること	教育環境に恵まれていること	子育て支援が充実していること	近所づきあいなど, 身近な人との交流があること	働く場所が多いこと	自然環境に恵まれていること	その他
297	174	114	129	88	124	25	39	38	44	11	25	19	25	16	2
100.0	58.6	38.4	43.4	29.6	41.8	8.4	13.1	12.8	14.8	3.7	8.4	6.4	8.4	5.4	0.7

問10 定住化促進のために行政がすべきこと

調査数	防犯・防災など安全・安心の充実	医療・福祉の充実	就職・就業支援の充実	子育て支援の充実	まちなかのにぎわい創出	低価格・低賃貸料の住居の整備	公共交通機関の充実	教育環境の充実	産業の振興	雇用の創出	都市機能の整備	観光の振興	芸術の振興	文化の振興	市民活動の充実	その他
300	75	74	69	124	79	49	116	31	21	58	57	81	9	10	8	5
100.0	25.0	24.7	23.0	41.3	26.3	16.3	38.7	10.3	7.0	19.3	19.0	27.0	3.0	3.3	2.7	1.7

【結婚・子育てについて】

(上段：件 下段：%)

問11 結婚に対する考え

調査数	できただけ早く結婚	いずれ結婚したい	結婚したいと思わない
304 100.0	62 20.4	198 65.1	44 14.5

問12 (1) 結婚したい理由

調査数	好きな人と暮らせる	子どもや家族が持てる	将来ひとりできたくはない	親を安心させられる	経済的な安定を得られる	人として成長できる	親から独立できる	社会的な信用が得られる	一般的なことだと	その他
248 100.0	94 37.9	126 50.8	56 22.6	47 19.0	25 10.1	45 18.1	7 2.8	17 6.9	24 9.7	3 1.2

問12 (2) 結婚相手に求める条件

調査数	性格	経済力	健康	趣味・嗜好	容姿	家事能力	職業	学歴	その他
249 100.0	216 86.7	57 22.9	32 12.9	65 26.1	52 20.9	43 17.3	9 3.6	2 0.8	3 1.2

問12 (3) 結婚したい年齢

調査数	1歳	2歳	3歳	3歳	4歳
	2歳	5歳	0歳	5歳	0歳
	4歳	1歳	1歳	1歳	歳
	歳	2歳	3歳	3歳	歳
		9歳	4歳	9歳	
		歳	歳	歳	
255 100.0	31 12.2	199 78.0	25 9.8	- -	- -

問12 (4) 欲しい子どもの人数

調査数	1人	2人	3人以上
252 100.0	32 12.7	182 72.2	38 15.1

問12 (5) 子どもを持ちたい年齢

調査数	1歳	2歳	3歳	3歳	4歳
	2歳	5歳	0歳	5歳	0歳
	4歳	1歳	1歳	1歳	歳
	歳	2歳	3歳	3歳	歳
		9歳	4歳	9歳	
		歳	歳	歳	
252 100.0	13 5.2	142 56.3	89 35.3	8 3.2	- -

問12 (6) 安全な出産年齢

調査数	1歳	2歳	3歳	3歳	4歳
	2歳	5歳	0歳	5歳	0歳
	4歳	1歳	1歳	1歳	歳
	歳	2歳	3歳	3歳	歳
		9歳	4歳	9歳	
		歳	歳	歳	
255 100.0	7 2.7	64 25.1	138 54.1	45 17.6	1 0.4

【結婚・子育てについて】

(上段：件 下段：%)

問12 (7) 結婚や結婚生活で心配なこと

調査数	相手を見つけること	仕事と子育ての両立	相手との価値観の違い	経済面	の付き合いや自分との家族と	結婚生活と仕事の両立	なること 自分の時間が取れなく	家事・育児の夫婦間で	家族の介護	その他
253	86	101	70	89	41	29	26	23	13	3
100.0	34.0	39.9	27.7	35.2	16.2	11.5	10.3	9.1	5.1	1.2

問13 (1) 結婚したいと思わない理由

調査数	結と婚まだ巡り会わないから	結若婚すぎるから	仕から仕事や学業に専念したい	結いから結婚する必要を感じない	経不安だから	独失身の気楽さや自由を	趣味や娯楽を楽しみたい	異性から上手く付き合えない	その他
44	20	9	7	19	4	18	20	7	5
100.0	45.5	20.5	15.9	43.2	9.1	40.9	45.5	15.9	11.4

問13 (2) 結婚したいと思える条件

調査数	結維婚持後の生活が入	結必婚要な貯蓄に	自的 分な余裕が や相手に できる 時間	子行育政の支 援の充 実	子務育先の支 援の充 実	親の理解	自条 分の 雇用 上、 労働	自 分や 相手 の年 齢	その他
42	31	17	19	5	8	1	9	4	8
100.0	73.8	40.5	45.2	11.9	19.0	2.4	21.4	9.5	19.0

問14 行政に力を入れてほしい子育て支援策

調査数	安てが 心ので ける妊 娠・医 療・出 産制 ・子 育	安両 心立 て可 る子 育と 環境 を	子費 育に 対し る支 援の 充 実	仕子施 事ど設 ををの 充 実	小充 学実 校入 学前 の幼 児教 育の	公充 園実 や子 育支 援施 設の	健サ 康ー 診断 や相 談な どの 保健	子に 育に 相 談可 る場 所 不安 を気 軽	不強 妊化 で悩 む人 への 支援	子体 育制 の情 報化 を入 手し やす い	公住 営宅 面 での 子育 て家 庭に 支 援な ど	そ の 他
293	148	176	177	145	31	54	28	22	6	18	29	3
100.0	50.5	60.1	60.4	49.5	10.6	18.4	9.6	7.5	2.0	6.1	9.9	1.0

2 調査票

学生が抱く『将来イメージ』調査

水戸市では、訪れてみたい、住んでみたいと思われるような、選ばれる魅力あるまちをつくっていくため、実効性のある地方創生を目指した総合戦略（平成27～31年度）の見直しを進めています。

この調査は、若者世代の将来への意識を踏まえた総合戦略としていくため行うものです。

■あなたご自身についてお答えください。（全員）

(1) あなたの性別をお聞きします。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

(2) あなたが現在、住んでいる所についてお聞きします。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

- | | |
|--------|--------|
| 1 水戸市内 | 2 水戸市外 |
|--------|--------|

(3) あなたの出身地についてお聞きします。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

- | | |
|--------|-----------|
| 1 水戸市内 | 2 水戸市外（ ） |
|--------|-----------|

職業意識・職業観について

問1：あなたが将来、就職について思っていることをそれぞれお答えください。（全員）

(1) あなたの希望する職種はどれですか。次の中から選び、回答欄に記入してください。

（複数回答可）

- | | | |
|-----------|----------|-------|
| 1 事務系 | 2 サービス系 | 3 技術系 |
| 4 企画系 | 5 製造系 | 6 販売系 |
| 7 営業系 | 8 研究・開発系 | 9 公務員 |
| 10 その他（ ） | | |

(2) あなたの希望する分野はどれですか。次の中から選び、回答欄に記入してください。

（複数回答可）

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1 福祉・医療 | 2 公務員 | 3 教員 |
| 4 食品・化粧品 | 5 電気・機械 | 6 建築・土木 |
| 7 広告・出版 | 8 ファッション | 9 旅行・観光 |
| 10 IT系 | 11 農林水産 | 12 芸能・スポーツ |
| 13 インテリア | 14 金融・証券・保険 | 15 弁護士・税理士 |
| 16 外食 | 17 不動産 | 18 理美容 |
| 19 コンサルタント | 20 配送 | 21 その他（ ） |

問2：あなたが就職先や進学先を決める場合に、最も参考にする情報元はどこですか。次の中から選び、解答欄に記入してください。(複数回答可)(全員)

1 会社のホームページ	2 就活サイト	3 会社訪問
4 新聞	5 就職情報誌	6 親・兄弟・姉妹
7 大学・先生・先輩	8 友達	9 その他()

問3：あなたが職業や就職先を選ぶ際に重視することは何ですか。次の中から3つまでを選び、解答欄に記入してください。(全員)

1 賃金・給与	2 休日(週休2日など)	3 自分に向いているか
4 やりがいが感じられるか	5 勤務時間や残業の有無	6 会社の安定性・将来性
7 職種(例：事務、営業、技術職など)	8 福利厚生充実	9 勤務地(通勤時間)
10 雇用形態(正社員・非正社員)	11 免許・資格が活かせるか	12 将来に役立つ(起業・独立など)
13 業種(例：建設、製造、サービス業など)	14 会社の魅力	15 会社の規模・従業員数
16 会社の知名度・評判	17 その他()	

問4：あなたの希望する進路(予定を含む)について、次の中から1つを選び、解答欄に記入してください。(全員)

1 水戸市で就職	2 水戸市外で就職	3 その他()
----------	-----------	----------

問5：問4で進路希望を「水戸市で就職」を選んだ方のみお答えください。(選択)

(1) あなたが水戸市で就職する理由は何ですか。次の中から2つまでを選び、回答欄に記入してください。

1 水戸市に愛着がある・水戸市が好き	2 魅力的なまちである
3 住みやすい・生活しやすい	4 家族がいる
5 希望する職種がある	6 水戸市に貢献したい
7 他市町村の情報が分からない	8 給料などに満足できる
9 親が勧める	10 友達や仲間がいる
11 その他()	

(2) あなたが市内での就職に向けて行政に希望することはありますか。次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 企業への労働条件の向上の働きかけ | 2 企業誘致による雇用の創出 |
| 3 市内企業への求人増の働きかけ | 4 就職情報の提供の充実 |
| 5 職業訓練の充実 | 6 就労体験・インターンシップの充実 |
| 7 合同会社説明会や就職面接会の開催 | 8 職場見学の充実 |
| 9 就職活動講座やセミナーの充実 | 10 その他 () |

問6：問4で進路希望を「水戸市外で就職」を選んだ方のみお答えください。(選択)

(1) あなたが水戸市外で就職する理由は何ですか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 希望する職種がある | 2 自立したい |
| 3 給料などに満足 | 4 市外(都会)に住んでみたい |
| 5 親が勧める | 6 出身地に戻る(Uターン) |
| 7 その他 () | |

(2) あなたは水戸市外で就職していても水戸市内の求人情報などを知りたいですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1 とてもそう思う | 2 ややそう思う | 3 あまりそう思わない |
| 4 全くそう思わない | | |

水戸市への定住意向について

問7：あなたは、将来も水戸市に住み続けたいと思いますか。(または、住んでみたいと思いますか。)次の中から1つだけ選び、解答欄に記入してください。(全員)

【既に水戸市にお住まいの方】	【水戸市外にお住まいの方】
1 ずっと住み続けたい	6 将来的には住みたい
2 当分は住んでいたい	7 機会があったら住みたい
3 近いうちに転出したい(1,2年のうち)	8 近いうちに住みたい(1,2年のうち)
4 将来は転出したい	9 住みたいと思わない
5 分からない	10 分からない

問8：問7で「近いうちに転出したい」、「将来は転出したい」、「住みたいと思わない」を選んだ方のみお答えください。(選択)

(1) あなたが水戸市から転出する(水戸市内に住まない)理由は何ですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------------|
| 1 市外に就職するため | 2 実家が市外のため | 3 親元から離れたい・自立したいため |
| 4 親が勧めるから | 5 友達が転出するから | 6 その他 () |

(2) あなたが結婚相手に求める条件は何ですか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。

1 性格	2 経済力	3 健康	4 趣味・嗜好	5 容姿
6 家事能力	7 職業	8 学歴	9 その他 ()	

(3) あなたは何歳頃に結婚したいですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

1 ~24歳	2 25~29歳	3 30~34歳	4 35~39歳	5 40歳~
--------	----------	----------	----------	--------

(4) あなたは子どもを何人欲しいですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

1 1人	2 2人	3 3人以上
------	------	--------

(5) あなたは何歳頃までに子どもを持ちたいですか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

1 ~24歳	2 25~29歳	3 30~34歳	4 35~39歳	5 40歳~
--------	----------	----------	----------	--------

(6) あなたは母子ともに安全な出産年齢は何歳頃までだと思いますか。次の中から1つだけ選び、回答欄に記入してください。

1 ~24歳	2 25~29歳	3 30~34歳	4 35~39歳	5 40歳~
--------	----------	----------	----------	--------

(7) あなたが結婚や結婚生活で心配なことは何ですか。次の中から2つまで選び、回答欄に記入してください。

1 相手を見つけること	2 仕事と子育ての両立
3 相手との価値観の違い	4 経済面
5 相手や自分との家族との付き合い	6 結婚生活と仕事の両立
7 自分の時間が取れなくなる	8 家事・育児の夫婦間での分担
9 家族の介護	10 その他 ()

→ 問13：問11で「結婚したいと思わない」を選ばれた方のみお答えください。(選択)

(1) あなたが結婚したいと思わない理由は何ですか。次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。

1 結婚したいと思える相手とまだ巡り合わないから	2 結婚を考えるにはまだ若すぎるから
3 仕事や学業に専念したいから	4 結婚する必要性を感じないから
5 経済的に自立できるか不安だから	6 独身の気楽さや自由を失いたくないから
7 趣味や娯楽を楽しみたいから	8 異性と上手く付き合えないから
9 その他 ()	

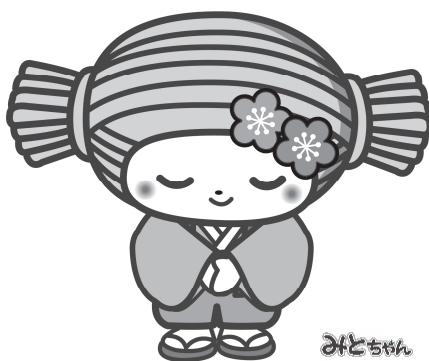
(2) あなたが結婚したいと思えるようになるためには、どのようなものが必要ですか。次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 結婚後の生活が維持できる収入 | 2 結婚後の生活に必要な貯蓄 |
| 3 自分や相手に時間的な余裕ができる | 4 子育てしやすい行政の支援の充実 |
| 5 子育てしやすい勤務先の支援の充実 | 6 親の理解 |
| 7 自分の雇用、労働条件の向上 | 8 自分や相手の年齢 |
| 9 その他 () | |

問14：あなたが今後子育て支援の充実に向けて、行政により力を入れて欲しい支援策は何ですか。次の中から3つまで選び、回答欄に記入してください。(全員)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 1 安心して妊娠・出産・子育てができる医療体制 | 2 安心して子育てと仕事を両立できる職場環境 |
| 3 子育てに対する手当や医療費などに経済支援の充実 | 4 仕事をしていても安心して子どもを預けられる保育施設の充実 |
| 5 小学校入学前の幼児教育の充実 | 6 公園や子育て支援施設の充実 |
| 7 健康診断や相談などの保健サービスの充実 | 8 子育ての悩みや不安を気軽に相談できる場所 |
| 9 不妊で悩む人への支援の強化 | 10 子育て情報を入手しやすい体制の強化 |
| 11 公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する支援 | 12 その他 () |

ご協力ありがとうございました。



学生が抱く『将来イメージ』調査 報告書
令和元年11月

発行／水戸市役所市長公室政策企画課
水戸市中央1丁目4番1号
電話 (029) 224-1111